

第七十三回帝國議會
衆議院

國民健康保險法案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
國民健康保險法案(政府提出)

會議

昭和十三年二月一日(火曜日)午前十時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事武知 勇記君 理事青木 亮貫君

理事盛島 明長君 理事北 勝太郎君

理事佐竹 晴記君

高田 松平君 清水留三郎君

寺島 權藏君 中崎 俊秀君

松田喜三郎君 木原 七郎君

山田 順策君 野方 次郎君

高見 之通君 樋口善右衛門君

世耕 弘一君 西川 貞一君

岩元榮次郎君 本田 義成君

松尾 孝之君 鹽川 正藏君

小野 廉君 守屋 榮夫君

河合 義一君 井上 良次君

田中 耕君 田中 養達君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣兼 侯爵木戸 幸一君
厚生大臣

出席政府委員左ノ如シ

文部省專門學務局長 男爵山川 建君

農林政務次官 高橋 守平君

厚生政務次官 工藤 鐵男君

厚生次官 廣瀬 久忠君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省體力局長 兒玉 政介君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省豫防局長 高野 六郎君

保險院長官 進藤 誠一君

保險院總務局長 佐藤 基君

保險院社會保險局長 清水 玄君

保險院簡易保險局長 藤川 靖君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

陸軍軍醫大佐 神林 浩君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ會議ヲ開キマス、

昨日ニ引續イテ質疑ニ入リマス——野方次郎君

○野方委員 私ノ質問ハ極メテ多岐ニ互ッテ

居リマス、此國民健康保險法案ハ、恐ラクハ崇高ナル使命ト重大ナル任務ヲ持ッテ居ル、此位大キナル國策ハナイト思フ、厚生省ニシテ若シ一步ヲ誤ルナラバ、茲ニ折角

ノ國民ノ期待ガ外レテ、洵ニ遺憾ニ堪ヘヌト思フノデアリマス、吾々ハ社會立法トシテ斯ノ如キ重大ナル法案ノ出ルヲ期待シテ居ッタノデアリマス、併ナガラ今日マデ種々ノ事情デ遲レテ居ッタノデアリマスルガ、當局ノ説明ヲ聞キマス十年乃至二十年ヲ要スル、此位立派ナル社會立法デアリマスルカラ、三千万、五千万ヲ費シテ、政府自ラ保險者トナッテ一舉ニ作ル必要ガアルト思フノデアリマス、然ルニ斯ノ如キ微溫的ノ法案ハ、吾々ガ國策ノ中ノ一番樞軸ト考ヘテ居ル此期待ニ反スルト思ッテ居ルノデアリマス、政府ハ將來政府自ラ保險者トナッテ、一舉ニ之ヲ作ル考ガアルカドウカ、今日ノ如キ所謂個人主義的社會政策ノ模倣タル健康保險法案トモ言フベキモノハ、日本ノ良風美俗ヲ以テ、醫者ト患者ノ結合ノ如キ、此大家族主義ノ國家ノ國策トシテハ、非常ニ足りヌヤウナ氣ガシテ居ルノデアリマス、併シ銃後ノ施設トシマシテ、又今日ノ如キ緊迫セル此社會情勢ノ下ニ於テハ、先ヅ無イヨリモ有ルガ増シデアリマスカラ、此法案ノ健全ナ發達ヲ希望スルノデアリマス、斯様ナ重大ナ案ヲ作ルニ付テハ——只

今文部大臣ハ文部、厚生兩方ノ大臣デアアルガ、私共ハ五局一院カラ成ル大キナ厚生省ハ、各省中一番龐大ナル省ト見デ居リマスカラシテ、茲ニ專任大臣ヲ得テ、只今ノ文相兼厚生省大臣ガ直チニ專任トナルコトヲ希望スルノデアリマス、是ニ於キマシテ私ハ健康保險ニ移ル場合ニ御伺致シタイノハ、當今有スル方面ニ對シテ非常ニ行届イテ居リマスガ、結核豫防法モ出來、傳染病豫防法、慢性傳染病ノ豫防法モ大分端緒ヲ開イテ居リマスガ、唯遺憾ナルコトハ腦ノ衛生ヲ閑却シテ居ル傾キガアルノデアリマス、精神病ノ如キモノハ、是ハ將來大ニ考ヘナケレバナラヌモノデアルト思ヒマス、是等ニ付テモ豫防醫學ノ爲ニ聞イテ置キタイト思フノデアリマス、精神病ハ勿論、精神病ニナラス所謂精神變質者ト云フモノガ、近來非常ニ多クアリマス、是等ハドウシテモ之ヲ指導シテ改善スルノ必要ガ急ニ迫ッテ居リマス、殊ニ日本人ガ世界無比ノ腦髓ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、學理上カラ言ッテモ確カデアアル、腦ノ重量ヲ調べテ見テモ日本人ガ一番腦ノ重量ガ多い、歐米人ハ三百六十一匁、日本人ハ三百六十四匁、支那人

ハ三百五十五及、九及モ日本人ガ多イ、日本人ノ利口ナルコトハ申ス迄モナイノデアリマスルガ、其腦ノ健全ナル發達ヲ將來益、必要ヲ感ズル際ニ、精神衛生ニ對シテ非常ニ閑却シテ居ル、精神衛生ニ付テ政府ハ如何ナル考ヲ持ッテ居ルカ、曩ニ華盛頓ニ於キマシテ精神病腦神經大會ガアリマシタ、一昨年ハ佛蘭西デアリマシタガ、我國ニ於テモ精神病、精神衛生ノ大會ヲ開ク用意ガアルカドウカ、是等モ御伺致シテ置キマス、此點ヲ先ニ伺ッテ置キマス

○高野政府委員 從來ノ衛生ガ肉體ノ方面ニ重キヲ置イタ傾キガゴザイマシタ、今後ニ於キマシテハ心身並ニ健康狀態ヲ向上セシムベキコトト思ヒマス、此度厚生省ノ中ニ豫防局ガ出來マシタ、其豫防局ノ中ニ優生課ヲ置キマシタノモ、此精神衛生方面ヲ特ニ重要視シマシテ、對策等ニ付キマシテモ十分研究シタイ積リナノデゴザイマス、從來稍、閑却サレタ傾キノアリマス此方面ノ施設モ、今後ハ段々ト整備シテ行クコトト思ヒマス

○野方委員 一言健康保險ノ問題ニ付テ質問致シマス、本法案ノ提出ノ理由ヲ見ルニ、「農山漁村ノ居住者其他一般國民ノ爲傷者ノ危險ヲ保險シ療養ノ機會ヲ與ヘ以テ經濟的

負擔ヲ輕減シ生活ノ安定ヲ期スル」云々トアリマシテ、健康保險ト云フコトハ全ク必要デアリマス、併シ目的ハ一見明瞭デアルガ、其實ハ必シモサウデナイ、國民經濟生活ノ安定ト健康保持ノ増進トノ間ニ、密接不離ノ關係ガアリマスコトハ言フ迄モナイノデアリマス、本法案ノ根本趣旨ガ國民ノ健康保持ニアルカ、或ハ國民經濟ノ安定ガ主デアルカ、之ニ依ッテ法ノ運用ト事業ノ遂行上ニ差異ガアルト存ジマス、本法施行ノ當初ニ於キマシテ、之ヲ吾々ハ明瞭ニシテ置ク必要ガアルト考ヘマス、本法施行ノ根本原則トシマシテハ、國民ノ健康保持増進ガ當然ト思ヒマスガ、之ニ要スル經費其他ニ付テ國家ハ尙ホ一段ノ犠牲ヲ拂ッテ、大イニ設備ヲ完備スル必要ガアルト存ジマス、又一面ニハ國家ガ十分ナル負擔ノ下ニ疾病等ニ付テ遺憾ノナイヤウニシテ戴キタイ、又積極的ニハ體力ノ健康強化ヲ勿論第一ニシテ、専門ノ技術技能ヲ尊重シテ、適當ナル措置ヲ講ズルヤウニシテ貰ヒタイ、政府ノ根本方針ハ何レニアルカラ、一寸御伺シテ置キマス

○進藤政府委員 只今御質問ノ國民健康保險ノ趣旨目的ノコトデゴザイマスガ、只今御話ニナリマシタヤウニ此健康保險ノ目的

ハ、一面ニ於テハ國民ノ醫療ニ關スル經濟的負擔ヲ輕減シテ、生活安定ニ資スルト云フノガーツデアリマスガ、今一ツノ目的ハ、之ニ依リマシテ國民ノ健康ヲ保持シ、健康ヲ増進スルコトヲ目的ニ持ッテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此組合ノ仕事ト致シマシテハ、組合員ニ最モ適當ナル醫療ヲ與ヘルト云フコトト同時ニ、國民即チ加入者ノ健康ヲ將來増進シテ體位ノ向上ヲ計ルト云フコトモ、ヤハリ趣旨トスル所デゴザイマス、隨ヒマシテ此保險組合ノ趣旨ニ於キマシテ、病氣ノ場合ニ醫療ノ施設ヲ受ケシメルト同時ニ、將來段々ニ健康ノ増進ヲ圖ルヤウナ施設ヲモヤッテ行クヤウニシタイ、斯様な考デアリマス

○野方委員 本制度ヲ運用スルニ方リマシテ、醫師法ノ第六條ニ診療録ノ査閲ト云フコトガアリマスガ、國民健康保險制度ヲ運用スルニ方ッテ、醫療ニ關スル監査ヲスル場合ニハ、ドウ云フ方法デナサイマスカ、診療録ノ査閲ト云フコトハ勿論ナイト吾々ハ思ヒマスガ、一寸御伺致シマス

○清水政府委員 私カラ御答致シマス、國民健康保險組合ノ醫療ニ付キマシテハ、大體前申上ゲマシタ通り、醫者ニ契約ヲシテヤルコトニナルト思ヒマス、サウ云フ場合

デアリマス、組合トシマシテハ醫者ト契約ヲ致シテ居リマスノデ、其契約ノ關係上、保險醫ノ監査ト云フコトモ出來ルカト思ヒマス

○野方委員 保險醫ノ監査ヲスルニシテモ、診療録ノ査閲ハナイト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

○清水政府委員 監査ノ際ニハ勿論色々ノ書類ヲ見マスノデ、診療録ニ付テモ見ルコトハアルト思ヒマス

○野方委員 是ハ重大ナ問題デアリマス、先年醫師法改正ノ際ニモ非常ニ問題トナリマシテ、診療録査閲ガ重大ナ問題トシテ、兩院協議會トナツタヤウナコトガアルノデアリマス、醫師法第六條ノ二ハ「地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ衛生官吏ヲシテ診療録ヲ査閲セシムルコトヲ得」トアリマス、現ニ診療録ノ特殊性ハ患者ノ祕密ニ屬スルガ故ニ、重要視サレテ居ル點デアリマス、然ルニ本年一月一日カラ實施サレテ居ル母子保護法ノ施行規則ヲ見ルト、同規則ノ第八條ニ「市町村長ハ其ノ指定シタル醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ニ就キ醫療ニ關シ帳簿書類ヲ調査シ、必要ナル報告ヲ徴シ又ハ説明ヲ求ムルコトヲ得」トシデアリマスガ、是ハ

非常ニ醫師法ノ精神ニ觸レテ居ルト考ヘマ
スガ如何デスカ、尙ホ本條ニ「醫療ニ關シ
帳簿書類」トアルガ、吾々ハ之ニハ診療録
ダケハ入ッテ居ラスト考ヘテ居リマスガ、
如何デアリマセウカ一寸御伺シマス——母
子保護法或ハ只今施行サレテ居ル健康保險
法ニシマシテモ、隨分診療録ノ査閲ガ嚴重
ノヤウニ見エテ居リマスガ、是等ハ第六條
ノ精神ニ觸レテ居ルト考ヘマスガ、當局ハ
如何ニ御考ニナッテ居リマスカ

○清水政府委員 只今ノ御質問ノ中健康保
險法關係ノ分ニ付テ御答辯申上ゲマス、健
康保險法施行規則ニ、帳簿書類ヲ檢閲出來
ルコトニナッテ居リマスコトハ御話ノ通り
デアリマス、之ニ付キマシテハ從來ノ解釋
ト致シマシテ診療録モ査閲出來ル、査閲ト
申シマスト語弊ガアルカモ知レマセスガ、
診療録モ見ルコトガ出來ルト云フ解釋ヲ致
シテ居リマシテ、現ニサウ云フ積リデ保險
醫ノ監査ヲヤッテ居リマス

○野方委員 診療録査閲ニ付キマシテハ開
業醫ハ戰々兢々トシテ居ルノデアリマスカ
ラ、診療録ノ査閲ハナイ方ガ私ハ適當ダト
考ヘテ居リマス、尙ホ國民健康保險制度ハ
相互扶助ノ精神ニ基キマシテ、洵ニ理想的
デアリマスガ、一步誤ルナラバ、醫療ハ制

限ヲ蒙リ、殆ド精神的ノ要素ヲ失ヒ醫療ハ
物質化シ機械化スル虞ガアリマス、本法ノ
運用ガ宜シキヲ得ナケレバ、今後我國ノ
醫師ハ非常ニ低下シ、隨テ本邦ノ醫學ノ
進歩發達ヲ妨ゲマス故ニ、國民體力ノ向上ヲ
主トシテ出來タ此法案ノ趣旨ニ背キマスガ、
陸海軍大臣ガ居ラシヤイマセヌカラ、誰
カ代ッテ御答辯ヲ願ヘバ結構デアリマス、若
シ一朝誤ル時ニ於テハ重大ナ問題ガ起ルト
考ヘマスカラ、國民體位ヲ主トスル陸軍、
海軍兩省ノ意見ハ如何デアリマセウカ

○進藤政府委員 私ヨリ御答申上ゲマスガ、
只今ノ御質問ノ要旨ハ洵ニ御尤デアリマシ
テ、國民健康保險法ノ施行ニ付キマシテ醫
療内容ガ低下スルトカ、或ハ醫術ノ進歩ガ
阻碍サレルト云フヤウナコトガアッテハナ
ラスノデアリマス、隨ヒマシテサウ云フコ
トノナイヤウニ、此法律ノ立案ニ付キマシ
テモ十分考慮致シマシタ結果、原案ナリ又
其施行命令等ニ於キマシテ、先日來御話申
上ゲマシタヤウニ色々配備ガ致シテルノ
デアリマス、御心配ノヤウナ懸念ハナイト
思ヒマス、尙又實際行政ニ當リマシテ左様
ナコトノナイヤウニ十分注意スル積リデア
リマス

○野方委員 尙ホ御伺シタイノハ、精密ナ

ル行政調査表ヲ作リマシテ、正確ナル罹病
率ヲ得ルコトガ本法ヲ作ル上ニ於テ必要デ
アラウト思フノデアリマスガ、政府ニ其用
意ガアッタデアリマセウカ

○清水政府委員 御答申上ゲマス、此健康
保險組合ハ、各町村ヲ單位トシテ作ルコト
ガ本則デアリマス、隨ヒマシテ其組合ノ經
濟ト云フモノハ、結局其村々ノ狀況ニ應ジ
ナケレバナラヌコトニナリマスノデ、此法
律施行ニ當リマシテハ、其組合ノ保險料率
ノ決メ方等ニ付キマシテ、其村々ノ狀況ヲ
精密ニ調べルコトガ必要ニナッテ來ル譯デ
アリマス、隨ヒマシテ現在ニ於キマシテ、
全國的ニ一律的ノ調査ヲヤルコトハヤッテ
モ居マセヌシ、又考ヘテモ居リマセヌノデ
スガ、實際ニ施行シマシテ、各村デ組合ヲ
作リマス際ニハ、サウ云フヤウナ調査ヲ致
シマシテ十分ナル指導ヲ加ヘテ間違ヒノナ
イ組合ヲ作ラセル積リデアリマス

○野方委員 現在ヤッテ居リマスル健康保險
ノ實施當時ハ、被保險者一人一箇年ノ診療
日數ヲ十七日三分ト見タノデアリマス、一
日ノ診療費ヲ一點二十錢トシテ、五十錢ト
見タノデアリマス、サウシテ年額八圓六十
五錢ト云フ醫療費デアリマシタガ、其中カ
ラ齒科診療費、看護費、埋葬費ヲ引キマシ

テ、今ノ七圓四十四錢ト云フヤウナ一人一
箇年ノ醫療費ニナッテ居リマスガ、其實ハ全ク
見込ト違ヒマシテ診療日數ハ三十日以上掛ッ
テ居リマス、其單價ハ十三四錢ニ低下シテ
居ル、ソレデ外來患者一日漸ク診療費二十
錢ト云フヤウナ極ク憐ムベキ狀態ニナッテ
居リマス、斯様ナ經費ヲ以テハ中々完全ナ
ル治療ハ出來マセヌ、故ニ此轍ヲ踏マナイ
ヤウニ、ドウシテモ完全ナル基礎調査ヲ作
ル必要ガアルト考ヘマス、只今ノヤウナ地
方自治ニ委セマスルト、各組合トモ異ッテ參
リマシテ、洵ニ私ハ宜シクナイト思ッテ居リ
マス、是ハドウシテモ一律一體ニナサル御
意思ガナイデアリマセウカ

○清水政府委員 只今ノ御話ノ現行健康保
險ノ例等モ十分參考ニ致シマシテ、今度ノ
制度ヲ作ル際ノ準備ヲ致シタ譯デアリマス
ルガ、只今申シマシタ通り、此組合ガ町村
個々別々ノ組合ニナリマスルノデ、一律ニ
行政調査ヲスルト云フコトハ、只今ノ所考
ヘテ居リマセヌ

○野方委員 尙ホ保險料ノ標準ニ付テ御伺
致シマス、今國民健康保險類似組合トシテ
能ク舉ゲラレテ居リマスル所ノ埼玉縣ノ順正
會デアリマス、是ハ被保險者一人當リガ月額
二十三錢年額二圓七十六錢、之ニ補助寄附

金ヲ入レテ一年一人當リガ四圓三十二錢デアリマス、即チ一圓五十六錢ノ補助又ハ寄附ヲ仰イデ居ルノデアリマス、此優良組合デアッテ既ニ斯様な状態デアリマスルガ故ニ、是ハ到底政府ノ今回ノ一圓ト云フ補助デハ非常ニ少イ、少クモ私ハ三倍ノ必要ガアルト考ヘマスガ、當局ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスルカ

○清水政府委員 只今補助金ノ御話デゴザイマシタ、御引例ニナリマシタ越ヶ谷町ノ組合ノ例デ申シ上ゲテ見マス補助金ハ是ハ十二年度デゴザイマスガ、被保險者一人當リ現在ノ所六十錢バカリニ付イテ居リマス、マダ一圓ニハ大分距離ガゴザイマス、是デ今ノ所先ツ收支「バランス」ヲ採ッテヤレテ居リマス、勿論越ヶ谷ノ如キハ相當裕福ナ町デゴザイマスカラ、貧弱ナ町ト同ジニハ參リマセヌ、此前カラ申シマシタヤウニ、國庫補助金ヲ交付致シマス際ニハ、貧弱町村ニハ割ヲ好クスルト云フヤウナコトモ考ヘテ居リマスガ、マア今ノトコロ豫定致シテ居リマスヤウナ國庫補助金ノ額デ、先ヅヤッテ行ケルダラウト考ヘテ居リマス

○野方委員 只今ノ御説明デアリマスルガ、私ハ到底一圓位ノ補助デハイカスト思ヒマス、ドウシテモ政府ハ三倍ハ補助スルヤウ

ニ御願致シマス、尙ホソレモ成ベク長ク補助ガ出來ルヤウニ御願シマス、其他ノ組合ヲ見ルト、十錢、七錢、八錢位ノ月掛デアリマスカラ、非常ニ貧弱デアアル爲ニ一部負擔ガ三割、四割、五割ニナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、斯ノ如ク一部負擔ノ多イト云フコトハ是ハ由々シイ問題デアリマシテ、吾々ハ政府當局ノ二割ト云フコトヲ拜承シテ安心シマシタガ、是以上ニナルト却テ組合ノ衰微ヲ招ク虞ガアルト考ヘマス、尙ホ一部負擔ニ付テ御伺シマスルガ、一部負擔ハ當局ハ二割ト御言明ニナルカドウカ、尙ホ伺ッテ置キマス、ソレハ醫師ニ支拂ハレル點デアリマスルガ、是ハ原則トシテ組合デ責任ヲ負ウテ醫師ノ一部負擔ニサセルカドウカ、之ヲ一寸伺ヒマス

○清水政府委員 只今ノ一部負擔ノ御話ニ御答致シマスガ、大體二割位ト申上ゲマシタノハ原則デゴザイマシテ、是ハ前申シマシタ通り地方ノ事情ニ依リマシテ、組合ノ經濟ニモ依リマシテ、必シモ二割デナケレバナラスト云フコトデハゴザイマセヌ、二割位ガ先ヅ適當デアラウカラト云フノデ、其邊ヲ目安ニ置イテ指導致ス積リデ居ル次第デアリマス、御諒承願ヒマス

ソレカラ尙ホ一部負擔ノ支拂方法ニ付

テ、組合ガ責任ヲ負フカト云フ御話デゴザイマス、是ハ勿論醫師ニ對シテハ組合トシテ責任ヲ負ハス方法ヲ採リタイト思ヒマス

○野方委員 尙ホ先程申シマシタ通り保險給付ノ内容ハ、町村ニ依ッテ經濟事情ハ違ヒマセウカ、成ベク是ハ一定出來ルヤウニ御願シテ置キマス、ソレカラ醫療費ノ算定ニ付テ御伺シマス、私共醫療費ノ給付ノ内容ハ、醫療費算定ノ基礎ハ組合經濟ノ最モ主眼デアリマシテ、定額式ノ方法ガ宜イト考ヘマスガ、政府ハ如何ニ考ヘルノデアリマスカ、定額式或ハ人頭式何レニ御考ニナッテ居ラレマスカ、之ヲ御伺致シマス

○清水政府委員 只今ノ御話ハ醫師ニ對スル醫療費ノ算定ノ方法、醫療報酬ノ算定方法ノ御話ト思ヒマスガ、是ハ組合ニ委セマシテ、如何ナル方法ヲ採ルカ組合ノ任意ニ致ス積リデアリマスガ、唯其契約ニ付キマシテハ、國民健康保險委員會ト云フノモアリマスノデ、不都合ノナイヤウニ、不公平ノナイヤウニハ致スコトガ出來ルト思ヒマス

○野方委員 若シ萬一傷病者ガ多數居リマシテ、醫療費ガ組合デ負擔ガ出來ナイト云フ場合ニ、或ハ診療費ガ足ラナクテ支拂ガ出來スト云フヤウナ場合ニハ、ヤハリ政府ハ

補償シテ戴ケマセウカ、如何デセウカ

○清水政府委員 其點ハ昨日モ實ハ申上ゲタルデゴザイマシタガ、政府ニ於テ補償スルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌノデゴザイマスガ、唯實際問題ト致シマシテハ、設立及ビ保險料ノ決メ方、給付ノ内容等十分ニ指導致シマシテ、間違ノナイヤウニスルト云フコトヲ根本ノ方針ト致シテ居リマスノデ、普通ノ場合急ニ金ガ足ラナクナルト云フヤウナコトハ、先ヅ組合デハ起ラヌガラウト思ヒマス、特ニ病氣ガ多クテト云フヤウナ御話モゴザイマシタガ、是モ程度問題デアリマシテ、普通現在マデノ健康保險ナリ、現ニ出來テ居リマス醫療組合ナリノ經驗ニ徴シマシテ、先ヅ多少ノ準備金等モ作ッテ置キマスレバ間ニ合フ、尙ホソレデ間ニ合ハヌ場合ニハ、最後ニ國庫補助金ノ交付ニ當リマシテ、多少加減スルコトモ考ヘテ居リマス、先ヅ破綻ヲ來スヤウナコトニハナラヌ、隨テ醫療費ガ拂ヘスト云フヤウナコトハナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○野方委員 尙ホ御伺シマス、國民健康保險委員會ノ構成ト運用ニ關スル件デアリマスガ、是ハ昨日山田君ヨリ御質問ガアリマシテ略、分ッテ居リマスガ、尙ホ一ツ御伺シ

タイノハ、其委員會ノ權限ハ、前年ノ案ヨリハ非常ニ擴大強化サレテ、居リマスルカラ、洵ニ結構デアリマスルガ、ドウ云フ方法デ爲サレルカ、例ヘバ醫療機關ノ決定ガ本委員會ノ中樞問題ト考ヘマスルガ、之ニ對シテ一番關係ノアル所ノ發言權及ビ責任ヲ持ツテ居ル者ハ、委員會ノ他ノ代表ヨリモ醫師ノ代表ト考ヘマスルガ、醫師ノ團體中ヨリ多數ノ委員ヲ餘計出スコトハ出來ナイデセウカ、一寸伺ヒマス

○清水政府委員 只今ノ國民健康保險委員會ノ御尋デアリマスガ、是ハ只今御話ノ醫療機關ニ付テノ委員會ニ諮問ヲ致シマス際ニハ、地方長官カラ其會ニ諮問スルコトニナルノデアリマスガ、其際ノ審議ト致シマシテハ、各方面ノ委員ガ大體同數デト云フコトヲ立前ト致シマシテ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ御話ノ如ク醫師會ノ方カラ、或ハ醫師ノ團體等ダケ特ニ多クスルト云フコトニハ相成ラスカト思ヒマス

○野方委員 只今ノ御答ニ依リマシテ委員ノ數ガ餘計ニ採ラレスト致シタナラバ、醫師代表委員ノ參加ハ是非必要條件デ、尙ホ之ヲ重視シテ呉レルコトハ出來ヌデアリマセウカ

○清水政府委員 御話ノ通り勿論醫療問題

トシテノ御話デゴザイマスカラ、醫師代表ノ委員ガ必ズ加ハルコトニナルノデアリマスカラ、是ハ勿論其方面ノ意見ト云フモノガ重要視サレルコトハ、當然ト思ヒマス

○野方委員 尙ホ最後ニ御伺シタイノハ、醫師ノ自由選擇デアリマスガ、コレハ獨リ我國ニノミ行ハレテ、其成行如何ト云フコトヲ各國ガ非常ニ注意シテ居ッタノデアリマスガ、實ニ現今ノ健康保險ガ全ク美シク其成績ヲ舉ゲテ居ルコトハ、大イニ吾々ノ意ヲ強ウスル所デアリマス、今回ノ國民健康保險制度ハ疾病、分曉、死亡ニ對スル給付ガ目的デアアルガ、主ナル問題ハ醫療ノ給付ト考ヘマス、此制度ヲ完全ニ運用スルニハ、ドウシテモ醫療組織ノ完全ヲ要求シマス、醫療組織ハ患者ガ自分ノ信賴スル醫者ニ診療ヲ託シ、醫師モ亦是ガ患者ノ信用ニ應ヘテ、全精神ヲ傾ケテ診療ニ當ッテ居リマス、此相互信賴ハ是ハ日本ノ醫者ト患者ノ美風デアリマス、此理想ヲ實現スルニ一番必要ナモノハ自己ノ信賴スル醫師ノ選擇デアアル、其醫師ノ選擇ニハ醫師會ガ非常ニ宜イト思ヒマスガ、如何デゴザヒマセウカ、又醫師會ト致シマシテモ、府縣醫師會ヤ郡醫師會ト契約ヲ致シマスレバ、思フ存分ノ治療ガ出來テ、今日一番我國ニ進歩シタ醫

學ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來マスガ、若シ專屬ノ弊ニ陥ルト、取返シノツカヌ體位ノ低下ガ來ルト存ジマスガ、如何デアリマセウカ

○清水政府委員 御答致シマス、只今ノ御話ハ昨日保險院長官カラモ御答辯申上ゲテ居ル譯デアリマスガ、專屬醫制度ハ、是ハ勿論例外ト申シマスガ、必要ナイ限りサウ云フコトハシナイ、地方ノ事情ニ應ジテ出來ル限り廣ク醫者ヲ選擇出來ルヤウニスルコトハ、此保險トシマシテモ根本ノ立前ト致シテ居ル所デアリマス、隨ヒマシテ郡醫師會或ハ府縣醫師會等ト契約ヲ致シマスコトモ、非常ニ便利ナ場合ガ多カラウト考ヘマス、サウ云フ積リデ運用ヲ致シテ行キタイト思ヒマス

○野方委員 尙ホ進ンデ政府ハ之ヲ制度化スルコトハ出來ヌデアリマセウカ、出來マセスケレバ命令其他ノ方法ニ依ッテ、極力之ヲ現シヤウニ努力シテ戴キタイノデスガ、其意思アリヤ否ヤ御同致シマス

○清水政府委員 只今ノ御話ハ、前々カラ申上ゲテ居リマス通り、方針ト致シマシテ實行スルコトハ、最も適當ダト考ヘテ居リマスガ、法文ト致スト云フ考ハゴザイマセヌ

○野方委員 私ノ質問ハ健康保險法ニ對シマシテハ之デ終ラゲマスガ、續イテ文部省ノ方ニ一寸御伺シタイト思ヒマス

目下全國ニ學校看護婦ガ六千人アリマシテ、今以テ職制ガ出來テ居リマセヌ、是ハ學校衛生調査會ニ於テ案ヲ立テ、是ガ樞密院ニ於テ握潰ニナッテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、是ハ小學兒童、幼稚園兒童ニ對シマシテ、保護、看護ノ上カラ、學校醫、教師、學校看護婦、三位一體ノ必要ヲ感ジマスカラ、體育衛生上一日モ早ク學校看護婦ノ制度ヲ設ケテ戴キタイ、是ハ學校衛生會、教育大會等有ユル方面カラ建議、陳情ガ出テ居ル譯デアリマスガ、政府ハ學校看護婦制度制定ノ意思アリヤ否ヤ御伺致シマス

○山川政府委員 學校看護婦問題ニ付キマシテハ、昭和四年カラ訓令ヲ出シマシテ、引續キ其設置ヲ獎勵致シテ居ルノデアリマス、今御話ノアリマシタヤウニ、全國ノ學校看護婦ノ普及ハ相當程度マデ達シテ居ルノデアリマス、實ハ文部省ト致シマシテモ、昭和七年ニ學校看護令ト云フモノヲ制定致シタイト云フ希望ヲ以チマシテ、ソレム研究致シタノデアリマス、只今樞密院ニ行ッテ云々ト云フ御話ガアリマシタガ、樞密院

ニ行ツタ事實ハナイノデアリマスガ、兎ニ角學校看護婦令ヲ作リタイト云フコトデ、色々攻究致シタノデアリマス、唯大學ノ看護婦ナドトノ權衡カラ致シマシテ、學校看護婦ノ待遇ニ付キマシテ色々議論ガアリマシテ、遂ニ勅令ノ發布ヲ未ダ見ナイヤウナ狀況デアリマス、併ナガラ文部省ト致シマシテハ、學校看護婦ノ學校衛生ニ於ケル地位ガ、如何ニ重大ナモノデアルカト云フコトニ付キマシテハ、十分ナル認識ヲ持ッテ居リマス、今後色々相談ヲ致シマシテ、此學校看護婦令ノ、一日モ早く發布ニナリマスコトニ努力致シタイト考ヘテ居リマス

○野方委員 モウ一ツ是ハ體力局ノ方ニ御伺致シマス、今日マデ衛生ト云フモノハ政治ノ末端ニ位シ、全ク消極的デアツタモノガ、英國ニ二十年前ニ衛生省ガ出來、各國ニ衛生省ガ出來テ、始メテ我國ニ二十年ヲ經ッテ出來タト云フコトハ、洵ニ慶スベキコトデアリマシテ、此厚生省ハ體力局ト云フ、未ダ見ザル體力ヲ中心トシテ出來テ居ルノデアリマス、是ハ軍ノ提唱ニ依ッテ當然デアルト考ヘマス、此體力局ニ於キマシテハ、健康「カード」ヲ作ッテ、年ニ一回或ハ三年カ五年ニ一齊ニ検査ナサルデアリマセウガ、是ハ小學兒童ノ體操ニ對シテ一番必要デアルト

考ヘマス、此體操ハ文部省デ細目ヲ示シテ居リマスガ、其細目以上ニ之ヲ行ツタナラバ、我國ノ倭小民族モ巨大民族ニ改善出來ルト思フ、或ハ生活ノ改善、衣食住ノ改善ト云フコトモアリマセウガ、政府ハ體操ト云フモノヲモウ少シ合理的ニシテ、體操ノ指導官ニ人格者、或ハ指導精神ヲ持ッタ者、指導力ノアル方、斯様な人ヲ澤山ニ養成シテ、教育ノ知育、德育、體育ト云フノヲ、體育、德育、知育ト云フヤウニ變更スルヤウニ、ドウカ體力局ノ出來タ機會ニ、大イニ體力ノ爲ニ努力シテ戴キタイ、兎ニ角體力局ガ出來マシテ之ヲ振興セシムルニハ、醫學及ビ醫學ニ關係スル學問ヲ應用シテヤルノデアリマシテ、他ノ一般政治トハ違ヒマスカラ、特ニ御配慮ヲ願ッテ、我國ノ合理的體操其他ノ方法ニ依ッテ、國民ノ體力改善ニ對シマシテ、十分ノ御研究ヲ願ヒタイト考ヘテ居リマス、是ハ希望デアリマスカラ、別ニ御答ハナクテモ宜シウゴザイマス、私ハ是デ打切りマス

○添田委員長 中崎君、此際アナタノ御質問ハ長ク續キマセウカ

○中崎委員 サウデスナ、十二時マデニハ一寸済マヌデセウネ、唯併シ昨年モ餘リ要領ヲ得ナカッタコトダケニ付テノ質問デス

ガ、午後マデ續イテヤラセテ戴ケレバ……

○山田委員 昨日高田氏カラ委員長ニ出席ヲ御願致シマシタ陸軍省ノ小泉局長ハ如何デスカ

○添田委員長 今陸軍當局ト交渉中デス

○山田委員 成ベク出席シテ戴クヤウニ、私カラモ委員長ニ御願致シマス

○添田委員長 承知致シマシタ、ソレカラ大臣ハ午後ニナラスト出席ガ難シイサウデアリマス

○中崎委員 ソレデハ私始メマス、本案ハ第七十議會ニ於テ十分論議サレタ法案デアリマスシ、私モ當時末席ヲ汚シテ居リマシタ爲ニ、成ベク第七十議會ニ於テ論議サレマシタ點ハ省略致シマシテ、當時要領ヲ得ナカッタコトト、今回提出サレマシタコトニ付テ、明瞭ヲ缺イテ居リマス點ヲ質疑ヲ致シタイト思ヒマス、實ハ大臣ガ午後ニオ出デニナルト云フノデアリマスカラ、大臣ニ是非共同ッテ見タイ問題モアルノデアリマシテ、其時ハ私ニヤハリ時間ヲ割愛シテ戴クコトヲ豫メ委員長ニ申上ゲテ置キマス

只今野方君ノ御質問ノ中ニモアリマシタガ、マダドウモ私モ要領ヲ得ナイト存ジマスカラ、稍、重複ニ互ル點ガアルカモ知レマセスガ、病勢調査ノコトニ付テ御同致シマス、當局ハ病勢調査ヲ行フ意思ガナイ、保險組合ニ指導的ニ其調査ヲヤラセヨウト云フヤウナ、只今御説明デアツタノデアリマスガ、是ハ私ハ非常ナ間違ヒヂヤナイカト云フコトヲ、第七十議會ニ於テモ實ハ申述べタノデアリマス、一體此國民健康保險法ト云フ、斯ウ云フ案ヲ組立テル時ニ於テ、病勢調査ト云フヤウナ基礎的ノ調査ヲ致シマセスデ、サウシテ法案ヲ組ンダコトガダイ誤ッテ居ノデアル、斯ウ云フコトヲ御質問シタコトガアツタノデスガ、私ハ此法案ヲ提出サレタ後モ、ドウシテモ病勢調査ト云フモノヲ嚴格ニ行ハレルノデナカッタナラバ、本當ノ國民ノ疾病、治療ト云フコトニ付テノ經濟的ナ、或ハ其他ノ施設ニ付キマシテモ正確ナル運行ガ出來ナイト云フ私ハ自信ヲ持ッテ居ノデアリマス、政府ハドウシテ此病勢調査ヲ行フ意思ガナイノデアリマスカ、政府ノ説明書中ノ參考ノ中ニ、靜岡縣ノ醫師會ガ行ヒマシタ病勢調査ヲ少シバカリ擧ゲテ居リマス、或ハ昨年日本醫師會ガ行ヒマシタ病勢調査ノ表ヲ、吾々ノ前ニ提出サレテ居ルノデアリマス、併シ是等ハ病勢調査ト云ッテモ、醫者ガ扱ヒマシタ患者ノ數ヲ見タダケニ止ッテ居ルノデアッテ、眞ノ病勢調査デハナイ、眞ノ病勢調査ハモッ

ト廣イ範圍ニ於テ行ハナケレバ、國民ノ健康狀態ガドウアラウカト云フコトハ分ラウ筈ガナイ、恐ラク世界ノ先進國ニ於テモ、病勢調査ヲ完全ニ行ハナイデ、國民保險法ヲ實施シタト云フヤウナ國ハ私ハナカラウト思フ、之ニ對シテ當局ハ飽ク迄ヤハリ病勢調査ヲ執行スルト云フ勇氣ガナイノデアルカドウカ、其點ヲ先ヅ伺ッテ置キマス

○清水政府委員 御答致シマスガ、只今野方君ニ御答致シマシタ如ク、國民健康保險制度ヲ施行致シマス準備ト致シマシテ、特ニ病勢調査ヲヤルト云フコトヲ今ノ所考ヘテ居ラス譯デアリマス、ソレハ此國民健康保險組合ト申シマスノハ、一地方々々ニ於キマスル組合デアリマシテ、全國的ノ一律ノモノデナイノミナラス、是ガ設立ニ付キマシテモ、順次設立ヲ致シテ行キマシテ、一時ニ作ル譯デアリマセヌノデ、其準備ト致シマシテハ寧ロ其各地ニ於ケル狀況ヲ詳細ニ知ルト云フコトノ方ガ、實際ニ適スルト考ヘマシテ、實際設立ニ當リマシテハ十分ナ指導ヲ加ヘ、十分ニ其他ノ狀況ヲ觀察致シマシテ、其組合ノ經濟等ニ誤リノナイヤウニ指導致ス考デゴザイマス、唯全然ソレデハ何モ參考ガナイカト云フコトデアリマスレバ、只今御指摘ニナリマシタヤ

ウナコトモ參考ニナリマスルシ、又從來現在ノ健康保險ニ付キマシテ相當ノ成績ナリ統計ナリモアル譯デアリマス、之ニ考慮ヲ加ヘマスレバ、或ル程度ノ基礎ハ作レル譯デアリマス、ソレ是レ參酌致シマシテ、此際特ニ病勢調査ト云フモノヲ行ハナカッタ譯デアリマス

○中崎委員 只今ノ當局ノ御説明デハ、ドウモ満足ガ出來兼ネマス、丁度特ニ提出サレテ居リマスル説明書ノ中ニ、醫療費一年一人平均二十五圓ト云フヤウナ數字モ表ハシテ居ルノデアリマスガ、一體斯ウ云フ數字ハ、何ヲ基礎トシテ御出シニナッテ居ルカ、病勢調査ガ出來テ居ラスノニ、二十五圓ト云フ醫療費ヲ算出スル方法ガ成立タス、標準ガナイ、今ノ御説明ノ中ニモ靜岡縣ノ醫師會ノヤッタ病勢調査デアルトカ、日本醫師會ノヤッタ病勢調査ヲ基礎トスル、參考トスル、斯ウ云フコトデアッタノデスケレドモ、先ヅ是ハ參考デアッテ、斯ウ云フ重大ナ法案ヲ提出スルコトノ數字トシテハ、少シモ標準ニナラス、昨年日本醫師會ガヤリマシタ病勢調査ノコトヲ概括的ニ申シマスト、大體靜岡縣デ行ヒマシタモノト同ジヤウデアリマスガ、或ル特定ノ日ニ於テ全國ノ醫師ガ扱ッタ患者ノ數字ヲ唯見タダケ

デアル、所ガ眞ノ病勢調査ハソシンナモノデハナイ、其醫者ガ扱ッタモノハ寧ロ或ハ本當ノ患者ノ數ノ半數ニシカ當ラス、其他ニ醫者ニ掛ラナイ重病者デ隨分色々ナ加持祈禱ニ依ッテ居ル者モアリマセウ、又外科的ノモノニ於テハ、今能クヤッテ居リマスル整腹術ナドニ掛ッテ居ル者モアリマス、或ハ鍼醫ニ掛ッテ居ル者モアル、或ハ自己療法ヲ行ッテ居ル者モアル、斯ウ云フ風ナコトデ、本當ニ國民ガ健康ヲ害シテ居ル數ト云フモノハ、唯醫者ノ門ヲ叩イテ治療ヲ受ケタ者ノミガ、健康ヲ害シテ居ル數字デアルト云フコトハ到底基礎の數字ニハナラス、ソコデ私ガ當局ニ七十議會ニ於テモ申上ゲ、是非オヤリニナッタナラバト申シタノデアリマスガ、或時ニハ病勢調査ノ費用ヲ内閣ニ於テ計上ラシタコトガアッタヤウデアリマスケレドモ、最近ニ於テ之ヲ削ッテシマッタ、私ハ此法案ヲ施行致シマシタ後ニ於キマシテモ宜シイト思フ、ヤラナイヨリハ遅クトモ、遅レテモヤハリヤルコトガ宜シイノデハナイカ、サウシテ將來ニ於テ國民健康保險法案ノ、或ハ再檢討ヲ要スルヤウナコトガアルカモ知ラスト思フ、詰リ病勢調査ノ結果ニ依ッテ、是ハ私モ一寸申上ゲョウト思フガ、醫療費低下ノ問題ニ付テ、尙ホ將來之ヲ改

メナケレバナラヌト云フヤウナコトモ出テ來ナイトモ限ラヌト思フ、折角厚生省ト云フ國民ノ保健衛生ヲ掌ル所ノ専門的ノ省ガ出來タ以上ハ、一體日本國民ニ一日ニドレ位ノ患者ガアルノカト云フ、サウ云フ基礎點ヲ知ラスト云フコトハ、洵ニ心細イ話デハナイカト思フ、殊ニ之ヲヤル意思ガナイト云フニ至ッテハドウ云フモノデアルカ、今一遍御再考ヲ促シテ——私ハ清水サンニ食ッテ掛ル意味デハ決シテナイガ、相當責任ノアル方ガ政治的ニ是ハドウスルカト云フコトヲ、一ツ言明スルコトヲ御願シタイト思フノデアリマス

○工藤政府委員 私カラ御答シタイト思ヒマス、ヤハリ醫療施設ノ根本ノ事實ヲ確定スルコトデアッテ、極メテ是ハ大切ナコトデアリマス、御承知ノ通りノ新シイ省デアリマスカラ、今後一ツノ系統ノ正シイ行政施設ヲヤルニ付テハ、今御話ノヤウナ基礎的資料ニ付テ、十分是カラ努力シナケレバナラヌト確信致シテ居リマス、過去ハ致シ方アリマセヌガ、今後此省ハ諸般ノ施設ハアリマスケレドモ、只今ノ案件ナドニ付テモ、或ハ此發展ヲ期スル上ニ於テ、更ニ醫療ヲ普及スル上ニ於テ、相當廣汎ニワッテ調査モ必要ダラウト思ヒマス、隨テ其費用ナドニ

付テモ篤ト大藏當局ト相談ヲシテ、科學的ニモノヲ築上ゲテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ行政施設ハドウシテモ其方面ニ力ヲ入レナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ恐ラクハ大臣モ左様ニ考ヘテ居ラレマセウシ、私共モ左様ニ考ヘテ居リマス、唯何分過去ニ於テハ或省、或局ニ配屬シテ居ルヤウナ狀態デアッテ、系統的ニ進メテ行クコトガ出來ナカッタノハ、洵ニ遺憾デアリマスガ、今日此省モ出來、又新ナル施設モ段々出來テ参リマスルト、御話ノヤウナ基礎方面ノ調査ニ付テ、十分努力實行スルヤウニ取計ヒタイト思ッテ居リマス

○中崎委員 只今政務次官ノ稍、吾々ノ望ガ叶ヒサウナ御説明ニ依リマシテ、先ヅ其以上ニ申上ゲルコトハ兎ニ角ト致シマスルガ、先刻モ申シマシタ通りニ、今回説明書トシテ出サレマシタ一人當リノ醫療費ガ二十四圓幾ラカト云フヤウナ其算出ノ方式ガ私ハ分ラヌ、何ヲ一體根據ニシテ居ルカ、ドウモ諄クナリマスガ、斯ウ云フコトヲ決メルニ於テモ、ヤハリ基礎的數字ニ依ッテ行カナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲルト同時ニ、私ハ此病勢調査ヲ行フト致シマスレバ、現在内閣デヤッテ居リマスル國勢調査ニ準ズルヤウナ意味ニ於テ、サウシテ

相當ノ方式、相當ノ人ヲ選任スル方法等モ十分ニ御考慮ヲ願ッテ、權威ノアル數字ヲ出スコトニ御願シタイト思フノデアリマス、ソレハ後ニモ申上ゲル機會ガアルト思ヒマスガ、私共ハヤハリ此保險法ニアリマスル一圓ノ補助費ハ少イト思フ、斯ウ云フコトヲ決メルニ付キマシテモ、ヤハリ病勢調査ト云フヤウナモノニ依ッテ國民ノ健康狀態ヲ調べテ、ソレヲ基礎トシテ決メナケレバナラスノデアリマスガ、若シ左様ナ場合ニハ、今ノ一圓ノ補助ト云フヤウナコトハ、病勢調査ノ結果ニ依ッテ増額スル迄ノ勇氣ヲ持ッテ戴キタイト思ヒマスガ、政府ハ其用意ガアリマスカ如何デスカ

○工藤政府委員 一圓デ足リルカ足リヌカ、是ハ寧ロ事務當局ノ方ガ能ク分ッテ居リマスガ、御話ノ國勢調査ナドノ如キ機關ヲ利用スルカ、或ハ別ニヤルカ、ヤハリ相當權威ノアルモノデナケレバ、科學的ノ調査ト云フコトハ出來ル筈ノモノデハナイカラ、是ハ相當權威ノアルモノニシナケレバナラヌ、若シ現在ノ健康保險法ニ於テ基礎トシテ居ル數字ノ上ニ誤ガアリ、又調査ガ一部のデアッタモノデアルトスレバ、其時ハ其狀態ニ應ジテ適當ナル改正ヲ加ヘル必要ガアルト思フノデアリマス、併シ此案ヲ立テタ

基礎材料ニ付テハ、私ハ日淺クシテ能ク理解致シマセヌガ、果シテ其點ハドウデアルカ、現在ノ狀態ノコトニ付テハ、事務當局ノ方カラ御答致シマス

○清水政府委員 只今ノ補助金一圓ガ少イデハナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハ大體ノ目安ト致シマシテハ、給付費ノ一割ト云フコトハ現在各種ノ保險ニ付テサウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、ソレガヤハリ此基礎ニモナッテ居リマシテ、此給付ニ付テモヤハリ一割程度デ宜シイ、但シ初ノ中ハ色色ノ事情ガアルカラ、ソレデハ足ラヌダラウカラ、モウ少シ多クシテ置ケト云フノデ一圓ニナッテ居リマス、隨テ他ノ現行健康保險ニ較ベマス、一圓ト云フ補助ハ寧ロ割ガ宜イト云フ位ニ、現在ノ所デハナッテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシテ是以上ト云フコトハ現在デハ一寸難カシイノデハナイカト思ヒマス

ソレカラ先刻モ申シマシタ如ク、實際ノ例ニ見マシテモ一人當リ一圓ヲ補助スルト云フコトハ、相當ノ金額ニナッテ居リマスシ、此方ノ方モ十分ソレデ經濟ガヤッテ行ケルト云フヤウナ狀態デアリマス、但シ廣ク此法律ヲ施行シテ見マシテ、貧弱町村等デ、是デハドウシテモ立行カヌト云フ場合ガ起リマスレバ、是ハ只今政務

次官ノ御話ノアリマシタ如ク、ヤハリ考ヘル必要ガ起ルコトモアラウカト思ヒマシテソレ等ノ點モ考ヘテ居リマス

ソレカラ尙ホ附加ヘマシテ先刻ノ御話ノ二十四圓ナニガシノ醫療費ノ點デアリマスガ、是ハ實ハ病勢調査ノ方面カラ此數字ガ出テ居リマス、農林省デ農家經濟調査ト云フコトヲ先年致シマシテ、四年間ニ亙ッテ全國ニ付テ調査ヲ致シマシタ、其平均ノ數字ガ二十四圓三十六錢ト云フコトデ、是ガ一戸當リノ醫療費ト云フコトニナッテ居リマス

○中崎委員 私ハ病勢調査ノコトハ其邊デ打切りマシテ、唯最後ニ若シ病勢調査ノ結果、只今清水局長ノ御話ノ考慮スルコトガアルカモ知ラント云フコトヲ先ヅ頼リニ致シテ、マア其點デ留メテ置キマス

更ニ御伺致シマスルガ、私ハ當局ニ向ッテ云フ意味デハアリマセヌガ、一般ニ醫療費ガ高イ、結局分リ易ク言ヘバ、醫者ガ醫療費ヲボルノデアル、斯ウ云フ聲ガ能クアルヤウニ承知シテ居リマス、七十議會ノ時モ大分サウ云フ話ガ出マシタ、サウ云フコトニ付テ此機會ニ、私ハ此醫療費ノ低減ヲ徒ニ圖ルコトハ、醫療ノ低下ヲ來スト云フ自然ノ趨勢ニナルモノデアッテ、甚ダ危險性ノアルモ

ノデア、先程モ當局ノ御説明ノ中ニ――

野方君ノ御質問デアリマシタガ、國民健康保險法ノ目的ト云フヤウナコトデ、醫療費ヲ低下セラルコトガヤハリ本法ノ目的デア、斯ウ云フ御説明モアッタノデアリマス、是デ醫療費ヲ合理的ニ低下スルコトガ出來ルナラバ洵ニ結構デアルガ、頭カラ唯其醫療費ヲ低下シテ、サウシテ農村ノ生活ヲ緩和スル、或ハ國民生活ノ上ニ經濟的ニ好影響ヲ齎ス爲ニ醫療費ヲ一ツ低下スル、サウナレバ國民ガ樂ダ、斯ウ云フヤウナ考ダケデハ洵ニ以テノ外ノコトデア、其結果却テ醫療ノ低下ヲ來シマシテ、非常ナ國民健康ノ上ニ憂慮スベキ事態ヲ惹起スモノデアルト云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、ソレニ私ハドウモ政府ハ本法ヲ御提出ニナリマスル大キナ參考トシテ居ルノデハナイカト思フコトハ、現在實施サレテ居リマスル健康保險ノ成績ニ付テ、少シ過信シテ居ルヤウナ氣味ガアリハセヌカ、今ノ健康保險ノ運用ニ付テ前ノ社會局時代ニ見テ居ル其見方ガ、實際ヨリモ寧ロ如何ニモ健康保險ノ成績ハ良好デアルト云フヤウナ風ニ信ジ過ギテ居リハセヌカト思ヒマスルガ、果シテ現在ノ健康保險ノ運用ハ、成績良好ト御認メニナッテ居ルカドウカラ伺ヒタイノ

デアリマス

○清水政府委員 御答致シマス、現在ノ健康保險ガ成績ガ良イカドウカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、現在ノ健康保險ニ付キマシテハ、是ハ中崎サンモ御承知ト思ヒマスガ、從來色々難ガゴザイマス、段々改善ヲ致シマシテ、此頃デハ大分サウ云フ非難ノ聲モ聞カズ、相當工場、鑛山労働者ノ爲ニ役ニ立ッテ居ル施設ニナッテ居ルコトハ、御承知ノコトト思フノデアリマス、唯當局ト致シマシテハ、現在デモ既ニ萬全ダトハ考ヘテ居リマセヌ、今後ト雖モ惡イ點ハ十分研究ヲ致シマシテ、一層良ク致シタイトハ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、今相當ノ成績ヲ舉ゲツ、アルト云フコトハ申上ゲラレルダラウト思ヒマス

○中崎委員 清水サンノ御話ニ依リマス、相當ノ成績ヲ舉ゲテ居ル、決シテ成績ヲ舉ゲナイトハ私モ思ヒマセヌ、併シソレハ被保險者ノ側カラ觀察致シマスルト、只今ノヤウナ御説明ガ出ルト思ヒマス、私ハ醫者デアルト云フ爲ニ、醫者ノ爲ニ辯護スルト云フヤウナ風ニ僻ンデ御聴取リ願ッテハ困リマスルケレドモ、醫師會側カラ申シマスルト、此健康保險ト云フモノハ今日ニナッテ見ルト非常ニ迷惑デアルト思フ人ノ方ガ私

ハ多イト思フ、其一二ノ例ヲ舉ゲテ申上ゲマスレバ、日本醫師會ノ表ニ依ッテ私ハ申上ゲルノデアリマスガ、健康保險ノ外來患者一人一日ノ診療費ガ、一番高イノデ二十六錢一厘三毛ニ當ッテ居ル、一番低イノガ二十錢四厘三毛ニナッテ居ル此一番高イノデ申上ゲテ見マスルガ、一番高イ診療費ガ二十六錢一厘三毛ト云フノハ、ドウ云フモノヲ含ンデ居ルノデアラウカト申シマス、是ハ入院患者ヲ除キマシタ以外ノ内科、外科、ソレカラ皮膚科デア、或ハ耳鼻科デア、婦人科デア、斯ウ云フヤウナ全科ニ亙ッテノ手術料、勿論入院以外デスカラ大キナ手術デハアリマセヌケレドモ、兎ニ角手術料、處置料、藥價、往診料、斯ウ云フモノ全部ヲ含メタ數字ガ、一日一人ノ診料費トシテ二十六錢幾ラ、ソレガ最高デア、斯ウ云フ數字カラ見マシテ、今日能ク醫者ガ横著ダ、健康保險ノ患者ダカラ診ナイトカ、夜往診ヲ斷ツタカ云フヤウナ聲ガ大分アリマスケレドモ、ソレハ成程極ク惡イコトデア、醫者トシテ左様ナ職責ヲ盡サヌコトハ惡イコトデア、一面實際問題カラ言ッテ、最高二十六錢幾ラニ往診モ、處置モ、藥モ含ム、中ニハ二劑モ三劑モヤラナケレバナラヌヤウナ患者ガアル、ケレ

ドモ是デ果シテ完全ナ診療ガ出來ルカ、今清水サンノ御話ノ稍、可良ナリト云フコトハ、被保險者側カラ言ヒマス、稍、問題ガナクナッテ居ルカモ知レナイケレドモ、醫師會ノ側ハ今申上ゲタヤウナコトデア、是ハ安イノニナルトモト安イ、此二十六錢一厘三毛ニ當ッタ年ハ何年度デアッタカ、今此處ニ持ッテハ居リマスケレドモ、面倒デアリマスカラ申上ゲマセヌガ、一番高イ年デア、十箇年間實施シテ一番高ク當ッタ年ガ是デア、一番安イ年ハ二十錢ニシカ當ラヌ、ソレデ本當ニ國民ガ醫者ニ希望シテ居ルヤウナコトヲ強ヒルコトガ、寧ロ無理デヤナイデセウカ、是ハ正當ナル要求デアルト言ヒ得ルデアリマセウカ、若シ當局ガ本當ニサウ云フ方面ヲ觀察シテ下サイマシタナラバ、今ノ健康保險ノ成績ハ、稍、結構デアルト云フ言葉モ、寧ロ御遠慮願ハナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデア、ソコデ其反對ニ然ラバ醫者ハ一體ドレ位アッタナラバ、本當ノ治療ガ出來ルカト云フコトヲ、一寸私ハ數字ニ付テ申上ゲテ見マスガ、是モ當局バカリデハナク、私ハ此委員會ノ各位ニ深ク御承知ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、私ハ洵ニ小サナ病院デアリマスガ、病院ニ關係ガアリマス爲ニソ

レヲ調査ヲ致シテ參ツタノデアリマス、昭和十一年ノ私ノ關係ノアリマス病院ノ一人當リノ實費デスガ、政府カラ提出サレマシタ參考書ノ中ナドニハ色々書イテアリマスケレドモ、ドウモ私ハ首肯スルコトが出来ナイ

數字デアリマス、自分ノ調査シタ所デ申上ゲマス、一人當リノ實費ガ二十四錢五厘弱ニナツテ居ル、是ハ昭和十一年、ソレカラ昭和十二年、昨年ハ是ダケ詰リ原料ガ上ツテ居ルト見エマシテ、二十六錢二厘以上ニナツテ居ル、是ハ實費デアリマス、是ダケ藥ノ原價或ハ繃帶材料、サウ云フモノガ上ツテ居ル、全然醫者ノ收得ヲ何モ見ナイデ、本當ノ醫療藥品材料ト云フモノヲ支拂ツタ數字ガ、ソレヲ除シテ出マシタノガ斯ウ云フ數字ニナツテ居ル、藥品材料ノ原價ガ二十六錢二厘餘ニ付イテ居ル、私ノ病院ノ此經濟狀態ト、國民保險ガ先キ方申シマシタ通り、一番高ク醫者ニ支給サレテ居ルノガ二十六錢一厘三毛ニナツテ居ル、是デハ私ノ病院デモ、ヤハリ健康保險ノ方カラ貰ツテ居ル金デハ、原料ニ幾ラカ足りナイ、二厘カ三厘ノ不足ヲ來ス、斯ウ云フ數字ニナツテ居ル、ソレドウシテ醫者ハサウ云フ損ヲシテヤツテ居ルノカト云フ御話モ出マセウガ是ハ實際ヲ申上ゲマス、現在ノ健康保險ト云フ

モノハ洵ニ少イ、私ノ縣ナドニ於テハ、其被保險者ハ五千人バカリシカアリマセス、百五十万ノ縣民ノ中ニ五千人バカリシカアリマセヌ爲ニ、僅カノ患者ヲ相手ニスルノ

デアルカラ、醫者ガ少シハ損ヲシテモ、ヤハリ御奉公的ニ、奉仕的ニ是位ノコトハ仕方ガナイト云フヤウナ積リデ異議ハ申立デマセヌガ、事實ハ今申シタヤウニ、私ノ病院デハ甚ダ迷惑デアルケレドモ、喜ンデヤツテ居ル、所謂奉仕的デアアル、併シ今度ノ此國民健康保險問題ノ基礎ガ、健康保險ト云フヤウナモノガ、稍、成績可良ナリト云フヤウナ所ニアリトスルト、是ハ由々シキ醫者ノ死活問題デアリマス、醫者トシテ是デヤ食ヘナイト云フコトニナル、原料ニモ足ラナイ、原料デモ一日三厘、四厘ノ損害ヲシナケレバナラヌト云フ數字ガ出テ來マスカラ、是デハ私共首肯出來ナイト云フ議論ガ出テ來ル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、私ハ此醫療費ノ低減ト云フコトノミヲ頭カラ考ヘテ、本法ヲ施行スルト云フコトハ、結局醫療内容ノ低下ト云フコトニナリマシテ、國民ガ期待スル、國民ノ健康ヲ保持スルト云フ此原則ニ、非常ニ背馳シタ結果ニ終ルノデハナイカト云フコトヲ憂フルノデアリマスガ、之ニ對シテノ當局ノ御見解ハ

ドウ云フモノデアリマスカ、私ノ申上ゲマシタ數字ニ若シ御異議ガアリマシタナラバ、ドウゾ御調べノ上明細ナル御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○進藤政府委員 只今ノ御話ハ十分了解致シマシタ、當局ニ於キマシテ今御述ニナリマシタヤウナコトヲ、十分ニ能ク了解致シテ居リマス、隨ヒマシテ此國民健康保險ヲ實施スルニ於キマシテ、唯診療費ヲ安ク

スルトカト云フヤウナコトヲ目的ト致シマセヌ、醫療内容ヲ現在ヨリモ低下シナイコトヲ必要ト考ヘマスルノミナラズ、一層將來國民ノ健康ヲ増進サセルト云フコトニシテ、現在ノ醫療ヲ尙ホモット合理的ニ、モット内容ヲ良クスルト云フコトガ必要デアルコトハ能ク存ジテ居リマス、サウ云フ趣旨ニ於キマシテ、此保險ノ醫療給付ニ付キマシテハ、其趣旨ニ合ヒマスルヤウニ、診療ニ關スル制度モ決メテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居リマシテ、現ニ此法案及ビ命令、規約等ニ於キマシテモ、其趣旨ヲ十分貫徹シ得ルヤウナコトヲ致シテ居ルノデアリマシテ、此點ハ能ク御承知ノコトト存ジマス

○中崎委員 只今當局ノ御説明デ能ク承知シテ居ルト云フ御話デアリマスカラ、ソレ以上ニハ其點ハ申上ゲマセヌガ、ドウゾ規

約ト申シマスカ、組合ノ成立スル場合ニ於テ、將來トモ其邊ニ十分ニ御考慮ヲ願ハナケレバ、却テ國民ニエラク怨マレルヤウナ法案ニナルコトヲ申上ゲテ置キマス

次ニ是ハ事務上ノ問題ニナリマスノデ伺ヒマスガ此診療費ノ審査デアリマスルガ、診療費ノ審査ハ一體ドウ云フ風ニナサル積リデアリマスカ、一寸御聞キ致シマス、醫者カラ診療費ノ請求ガ出マシタ場合ニ、其審査ハ無審査デ、請求ヲ致シマシタダケ支拂ツテシマウ御積リナシデアリマセウカ、サウ云フ事項ヲ決定スルノニ、ドウ云フ風ナ御考ヲ當局ハ持つテ居ルノデアリマスカ、ヤハリ現在此健康保險ガヤツテ居ルヤウナ審査方針デ行キマスノデスカ、ドウデセウカ

○清水政府委員 御答致シマス、ソレハ組合ノ醫療組織ニ依リマシテ、色々ニナルト思ヒマス、例ヘバ郡ノ醫師會ト契約シタト云フ場合デアリマス、醫師會デ或ル程度ノ審査ヲスルト云フ今ノ健康保險ノヤウナヤリ方ニナルノガ、大體普通デヤナイカト思ヒマス、ソレカラ假ニ直接ニ組合ト契約ラシタトシマス、或ハ無審査ノ場合モ起リ得ルカト思ヒマスガ、大體ノ考ヘ方トシマシテハ、無茶ナ審査ハイカスガヤハリ適當ニ内容ヲ調べテ組合デハ金ヲ拂フト云フ

コトニナルグラウト思ヒマス

○中崎委員 只今審査スルトモ限ラズ、シナイトモ限ラズト云フヤウニ承知致シマシタガ、若シ之ヲ審査ヲシマセズデ、保險醫

ガ請求ヲ致シマシタ通りニ診療費ヲ交付スルコトニナリマス、是ハ現在私共ガ此健康保險ノ審査ヲ致シテ居ル實感デアリマスケレドモ、是ハヤハリ組合ノ經濟ノ基礎ヲ危クスル場合ガ起ルト思フ、ナゼカト申シマスルト、醫者ノ中ニハヤハリ相當惡イ者ガアル、私共ガ見マシテ、コンナ者ガ吾々ノ仲間ニアルカラ色々ナ非難モ受ケルノデアル、斯ウ云フ者ガ出テ來ル、詰リ中ニハ、惡イ者ニナリマス、附掛ケヲスル者モアリマスシ、隨分申上ゲテモ御恥シイヤウナ者ガアル、數万ノ醫師デ其中ノ何人カニサウ云フ者ガアルコトハ、是ハドウモ已ムラ得ナイコトデアリマス、私ハ醫師デアル爲ニ皆ナ聖人ダトハ決シテ考ヘテ居ナイ、中々惡イ者ガアル、サウ云フ場合ニ於テ、診療費ヲ請求シテ來タラ、是ハモウ無審査デ請求シタケドシ、拂ッデヤルト云フコトニナツタラ、中々エライコトニナリマスガ、此點ニ付テハヤハリ其審査ヲシテ行クコトデナレケバナラヌカト思フノデスガ、マダソコ迄御考ニナツテ居リマセヌカ、ドン

ナモノデセウカ、ソレハ清水サンナドハ隨分實際ヲ御承知ノ筈デアリマスガ、隨分惡イ者ガ居ル

○清水政府委員 前刻申上ゲマシタ通りニ、醫師會ニ診療ヲ委託致シテ居リマスガ、今ノ御話ノ如ク大體審査ヲスルコトガ普通ニナリマス、ソレカラ醫師會ニ頼ムヲ簡々ノ場合デアリマシテ、極ク稀ナ例デアリマスガ、村ニ一人カ二人醫者ガ居リマシテ、外ニ頼ムヤウナ者モナイト云フヤウナコトデ、假ニソレダケノ契約ノ場合デアリマス、審査ヲスルニモ村ニハ専門家ガ居ナイノデアリマスカラ、審査ガ出來ヌト云フヤウナ場合モアル、サウデナク相當ノ醫者ト契約ヲシマシテ、而モ醫師會デナイト云フヤウナ場合デアリマス、是ハ前ニモ實例ガアツタノデアリマスガ、其囑託ヲサレテ居ル醫者ガ集ッテ交互審査ヲシテヤル、斯ウ云フ風ナヤリ方モアルノデアリマス、隨テ御心配ニナルヤウナ濫給ト申シマスガ、何ト申シマスガ、サウ云フヤウナコトハ起サナイヤウニ致シタイト思ヒマス

○中崎委員 只今ノ御説明デハドウモボンヤリシテ居ルヤウデアリマスガ、ソコデ私共ハ七十議會ニモ繰返シテ申シタノデアリマスガ、ヤハリ郡醫師會ト云フヤウナモノ

ト團體契約ヲシテ、正確ニ診療費ノ請求ヲ審査ヲスル、サウ云フヤウナコトヲシテ行カナケレバイカヌデハナイカ、サウデナイト此組合經濟ト云フモノニ、相當累ヲ及ボスヤウナコトガ出來テ來ル虞ガアル、是ハ惡イ方カラ考ヘルヤウニ御推察アルカモ知レマセヌガ、假令組合長ニ村長サンガ入ッテ居ルカラト言ッテ、必ズ立派ナモノデアルトハ謂ヘナイ、醫者モ亦先程申上ゲタヤウニ、サウ立派ナモノデナイノモアル、若シサウ云フヤウナ者ニ出會シタ場合ニハ、一寸イヤナ感じガシテ參リマス、斯ウ云フ場合ニ於テモ團體ガ契約ヲシテ居ルト、縣醫師會デナクトモ、郡醫師會ガ契約ヲシテ居ッテ、サウシテ役人ガ審査ヲシテ、正當ノ請求デアルト云フコトヲ認メタ場合ニ、組合ガ拂フト云フヤウナコトニ行ツタナラバ、洵ニ其點ガ都合好ク運行サレルノヂヤナイカト考ヘテ居ルノデスガ、當局ノ御考ハ別ニ七十議會ノ時ト御變リアリマセヌカ

○清水政府委員 只今ノ御話ノ如ク醫師會ト團體契約ヲスルコトガ、土地ノ狀況ニ依リマシテ便宜ノ場合モ多イト思ヒマス、土地ノ事情ガソレガ好イト云フヤウナ場合デアリマシタナラバ、團體契約モ結構デアルト思ヒマス

○中崎委員 團體契約ハ結構デアルト云フノデアルカラ、政府ハ成ルベクサウ云フ方針デ行クコトガ、醫師會ノ爲都合ガ好イコトヲ申上ゲルノデナク組合ノ爲ニ其方ガ經濟的デアル、組合ノ經濟ヲ庇護スル上カラ其方ガ宜イデハナイカト考ヘテ居ル、郡内ノ組合ヲ引受ケマシテ、サウシテ今御計畫ノヤウニ一組合ガ四千人ヅ、モアルトシマスレバ、ドウモ組合員ノ心理ト云フモノハ、初ハ妙ナ感じガアツテ、掛金ヲ掛ケテ置イテ醫者ニ掛ラナイノハ損ダ、ト云フヤウナ積リデ、一寸引掻カレタヤウナ傷デモ醫者ニ來ル、少シ鼻水ガ出タカラト言ッテハ醫者ニ診テ貰ヒニ來ル、斯ウ云フヤウナコトヲスル心理狀態デアルカラ、相當患者ガ多イモノト見ナレバナラナイ、此要求ヲ一々審査ヲスルト云フコトヲ醫師會ガ引受ケタラ大變ナコトデ、醫師會トシテハ非常ナル迷惑デアル、ダガ私ハ組合ノ經濟上カラ考ヘテ、本當ニ立派ナ發育ヲサセル、發達ヲサセルト云フノニハ、サウ云フ方針ノ下ニ政府ガ進マヌト經濟的ニ甚ダ恐ルベキ結果ヲ來スヤウナコトガアリハシナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ申上ゲタノデアリマス、政府モ却テ其方ガ宜シイノヂヤナイカト思フ者デアルト云フ申上ゲテ置キマス

此御示シニナリマシタ國民健康保險法施行ニ必要ナル命令草案要綱ノ第五頁ノ所ニ「審査ノ場合ニ於テハ」ト云フ字ヲ使ッテアルノデスガ、此時ノ審査ト云フ意味ハ一體何ヲ云フノデアリマスカ

○清水政府委員 今ノ場合ノ審査ト云フ字ハ、國民健康保險委員會ニ於ケル審査ノ意味デアリマス

○中崎委員 サウ云フ場合ノ審査ハドンナコトヲ爲サルカ、事務的ノコトヲ御伺スルコトハ御迷惑ト思ヒマスガ、一體ドンナコトヲスルノデスカ

○清水政府委員 ソレハ保險給付ニ不服ガアリマシタ場合ニ、國民健康保險委員會ニ申出デルコトニナッテ居リマス、其時ノ審査デアリマシテ、給付ノ不服ニ對スル審査デ、一寸裁判ノ輕イヤウナ仕組デアリマス

○中崎委員 其中デ第四號ノ委員ト云フモノハ、醫師會側カラ出タモノノヤウデアリマスガ、之ヲ除外スル場合ガ相當アルヤウニ書イテアリマスガ、ソナナ實例ヲ一寸御示シ下サルコトハ出來マセスカ、一體ドウ云フ場合ニ除外スル御見込デスカ、醫者ガ居テハ都合ガ惡イ、追出スト云フ場合ガ二ツ三ツ書イテアル、ドンナ場合ガサウ云フ場合ニ該當スルカ

○清水政府委員 是ハ今申上デマシタヤウニ、保險給付ニ對スル審査ノ場合デアリマシテ、此場合ニハ申立ノ役人ト、ソレカラ給付ヲヤッタ組合ノ方ノ側、ソレカラ給付ヲ受クル被保險者ノ方ガ入ッテ審査ヲ致ス立前ニナッテ居リマス

○中崎委員 サウ云フ場合ニ第四號ノ委員ガ居ッテハ工合ガ惡イト云フ根據ハ、ドウ云フノデスカ

○清水政府委員 惡イト云フノデアリマセヌガ、此委員會ノ構成上、大體各方面ノ委員ヲ同數デ出シテ審査ニ當ラセヤウト云フ立前ニ致シマシタ關係デ、先ヅ第一ガ中立ノ者、第二ガ給付ヲシタ方、所謂被告側、一方ハ給付ヲ受タル者、所謂原告側、各、同數デアアルノガ一番公平ダラウト云フ立前カラ、三方面ノ代表者ヲ入レルト云フコトデアリマス、特ニ其際ニ醫者トカ何トカ云フ方面ノ代表者ト云フ形デ入レルト云フコトハ、一寸立前トシテオカシカラウト云フノデ、斯ウ云フコトニシタノデアリマス

○中崎委員 今ノ御説明ニ依ッテ見マシルト、給付ヲ受ケル場合ニ、當然給付ヲスルトカ、シナイトカノ當不當ヲ審査スルヤウナ立場ニ於テ考ヘテ見ルト、是ハヤハリ保險醫タル資格ガアル醫者ガ其中ニ入ッテ、當然給付ヲスルノガ當リ前デアル、斯ウ云フ場合ニハ給付セナイノガ當然デハナイカト云フコトヲ、技術的ニ説明シ得ラレル者ガ寧ロ委員ニ入ッテ居ッタ方ガ、裁判ト云ヒマスガ、裁定ト云ヒマスガ、其正鵠ヲ缺カナイト云フコトニナルノデハナイデセウカ、サウハ御思ヒニナラヌデセウカ

○清水政府委員 御話ノ點ハ御尤デアリマシテ、吾々モ其點ハサウ云フコトモ必要ダト考ヘマス、但シサウ云フ技術上ノ參考意見ト云フノハ必シモ委員デナクテモ宜イデハナイカ、現ニ此會デアリマス、構成上三方面ノ代表者ガ出ルノガ一番合理的ダカラ斯ウ云フ風ニシタ譯デアリマスガ、實際問題トシテ運用ノ際ニハ之ニ關係官吏モ出デ参リマス、ソレカラ参考人トシテハ色々ナ人モ出ルシ、鑑定人等モ呼ベル、其際ニハ縣ノ方面ニモ醫者ノ技師ガ居リマス、是ガ組合ノ監督ニモ當ル、ソレカラ又必要ガアレバ色々ナ醫師、齒科醫師等ノ技術者等モ呼ベルコトニ仕組ヲ致スコトニナッテ居リマス、實際問題トシテ技術方面ノ意見ヲ尊重ハ致シマスガ、必シモ此處ヘ入レヌデモ其目的ハ達セラレル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○中崎委員 是ハ意見ニナリ過ギマスカラ、是以上ハ申上デマセヌ、唯私ハ最後ニ、ドウモ其處ガ合點ガ行カヌ、除外スルマデニセヌデモ、他ノ方面ノ技師ノ人ノ意見ヲ參考トシテ聽クト云フ位ノ寛大ナル御趣旨ノ下ニ、是ガ編成サレタモノデアラナラバ、何モ除外スルト云フヤウナ際立ッタコトヲセヌデモ宜カッタデハナイカト斯ウ思ヒマスガ、何カ自分ノ方ニ利益ニナルコトヲ主張スルヤウニナルカモ知レマセヌカラ、是以上ハ申シマセヌ、併シ私ハ是ハ御再考ニナッテモ宜イデハナイカト思ヒマスガ、他ノ委員ノ御方モ相當御考下サルコトト思ヒマスカラ、是ハ餘リ強ヒテ申シマセヌ、委員長、十二時過ギマシタカラ……

○中崎委員 是ハ意見ニナリ過ギマスカラ、是以上ハ申上デマセヌ、唯私ハ最後ニ、ドウモ其處ガ合點ガ行カヌ、除外スルマデニセヌデモ、他ノ方面ノ技師ノ人ノ意見ヲ參考トシテ聽クト云フ位ノ寛大ナル御趣旨ノ下ニ、是ガ編成サレタモノデアラナラバ、何モ除外スルト云フヤウナ際立ッタコトヲセヌデモ宜カッタデハナイカト斯ウ思ヒマスガ、何カ自分ノ方ニ利益ニナルコトヲ主張スルヤウニナルカモ知レマセヌカラ、是以上ハ申シマセヌ、併シ私ハ是ハ御再考ニナッテモ宜イデハナイカト思ヒマスガ、他ノ委員ノ御方モ相當御考下サルコトト思ヒマスカラ、是ハ餘リ強ヒテ申シマセヌ、委員長、十二時過ギマシタカラ……

○添田委員長 マダ餘程長イデスカ

○中崎委員 私ノハアトハ大臣ニ伺ヒタイコトガ三ツバカリデス、ソレデ一寸法案ノコトニ付テ少シ事務的ニ伺ヒタイコトガアルノデスガ、ソレヲヤッテシマヒマスカ

○添田委員長 續ケテヤッテ下サイ

○中崎委員 ソレハ十分カソコラデ済ムト思ヒマス、法案ノ第四十六條、第四十九條、第五十一條デアリマスガ、第四十六條ノ「組合又ハ組合ノ事業ヲ行フ法人ノ被保險者

ニ對シ診療又ハ藥劑ノ支給ヲ爲ス醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ノ範圍ハ地方長官ノ認可ヲ受ケベシト云フ規定デスガ、此地方長官ノ認可ニ付テ其範圍ト云フノハ、一體ドウ云フ方面ニ該當シテ居リマスカ、御説明ヲ願ヒマス

○進藤政府委員 此四十六條ハ前議會ノ時ノ法案ニナカッタモノデ、新ニ加ハッタ條文デゴザイマスガ、此趣旨ハアノ例ノ團體契約トカ、ソレカラ專屬醫制度ト云フヤウナ點ニ關聯シマシテ、總テ診療ヲ受ケル醫者ハ被保險者ノ自由選擇ニシタイ、ソレガ爲ニ其地方ニ於ケル有ユル醫師ヲ全部網羅スルヤウニサセタイト云フコトカラ、此四十六條ハ出來タノデアリマシテ、此範圍ト申シマスノハ、其村ナラ村ニ於ケル診療所モアレバ、開業醫モアル、ドレニ診療サセルカト云フ其範圍デアリマシテ、此四十六條ノ期待スル所ハ有ユル者ヲ全部網羅サセルト云フ爲ニ、地方長官ノ認可ヲ受ケサセル、斯ウ云フコトニシタノデアリマス

○中崎委員 サウスルト重ネテ伺ヒマスガ、所謂其診療ニ付テ、患者ガ醫師ニ對シテ自由選擇ヲスルト云フコトヲ尊重スル意味ト解シテ宜シウゴザイマス

○進藤政府委員 左様デゴザイマス

○中崎委員 此四十九條デアリマスガ、詰リ四十六條ノ規定ニ依ル認可ノ申請ノアツタ場合ニ、地方長官ハ委員會ノ意見ヲ徵シテ是ガ處分ヲスルト云フコトニナッテ居ルノデスガ、是ハ委員會デナクテハナラヌヤウニナッテ居リマスケレドモ、少シ窮屈デハナイカト思ヒマス、若シ此場合ニ地方長官ハ、例ヘバ其郡ナラ郡ノ醫師會ト締結スルコトガ不當デハナイカト云フヤウナコトニナリ、委員會ハソレニ反對デアルト云フヤウナコトニナレバ、地方長官ノ意見ハ通ラヌト云フコトニナルト思ヒマス、サウナッタラ此委員會ノ權威ハ大變ナモノデアルケレドモ、地方長官ノ考ヘテ居ルコトト一致シナイ場合ナドニハ、ドンナ風ナコトニナリマス

○進藤政府委員 先程申上ゲマシタヤウニ、此趣旨ハ地方長官ト致シマシテ成ベク選擇ノ範圍ヲ廣クスルヤウニ、醫師ノ範圍ヲ決メルト云フノガ方針デアリマスガ、地方ノ實情ニ於キマシテ色々事情ガ違ッテ居ルノデゴザイマス、醫者ノ全然居ナイ所モアレバ、又醫者以外ノ診療所ノ發達シテ居ル所モアリ、又兩方アル所モアリ、兩方アル場合ニモ極メテ圓滿ニ行ッテ居ル場合モアレバ、圓滿ヲ缺イテ居ル場合モアリ、色々アリ

マセウ、ソコデ知事ガ獨斷デ裁斷スルヨリモ、其國民健康保險委員會ト云フモノデ有ユル利害關係ノ人ヲ網羅シ、又中立ノ者モ入レタ委員會ニ附議シテ、サウシテ其地方トシテハドウ云フ風ニスルノガ一番宜カラウ、斯ウ云フコトニ付テマア意見ヲ聽ク爲ニ委員會ヲ設ケタ譯ナンデゴザイマス

○中崎委員 大體ソレデ分リマシタ、次ニ第五十一條ニ其他ノ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトニナッテ居リマスガ、其他ノ必要ナル事項ト云フノハ、一體ドウ云フコトヲ御見込ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ

○進藤政府委員 是ハ其委員會ノ組織官制デゴザイマス、詰リ今命令要綱ニアリマシタドウ云フ組織ニスルカト云フ其事ヲ意味シテ居ル譯デアリマス

○中崎委員 私ノ只今ノ質問ハ是デ打切りマスガ、但シ大臣ニ向ッテ御質問ヲシタイト思フコトガ三點アリマスノデドウゾ厚生大臣ガ見エマシタナラバ、私ニ其質問ノ時間ヲ與ヘラレシコトヲ希望致シマス、是デ打切りマス

○添田委員長 ソレデハ是デ休憩致シマス、午後一時三十分ヨリ再開致シマス

午後零時十分休憩

午後一時五十九分開議

○添田委員長 午前ニ引續キ會議ヲ開キマス——高田耘平君、厚生大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、アナタノ此間カラノ……

○高田委員 私此法案ニ付テ直接種々ノ質疑モアリマスケレドモ、ソレハ後ニ致シマシテ、國民ノ體位ノ非常ニ低下シタ其原因ニ付テ、政府ハ如何ニ見テ居ルカト云フコトヲ先以テ伺ヒタイノデゴザイマス、私、自分ノ愚ナルコトヲ申スヤウデアリマスガ、醫者ハ段々殖エル、病院ハ各方面ニ出來ル、榮養々々ト云フガ、榮養モ昔ヨリハズツト良クナッテ居ル、學校ノ體操ハ盛ニナッテ居ルノデアルカラシテ國民ノ體位ハ段々ニ向上セラレツ、アルモノト最近マデ思ッテ居ッタノデゴザイマス、唯併ナガラ直接觸レル問題ニ付テ、若イ人ノ、殊ニ十八九カラ三十位マデノ人ガ近視眼デ眼鏡ヲ掛ケテ居ル數ガ非常ニ多イ、片輪ニナッテ居ル、サウカト思フト、一方ニハ何處ノ子供ヲ見マシテモ齲齒ガ非常ニ殖エテ居ル、是ハドウ云フ譯カ私ニハ分ラナカッタ、所ガ最近昨年ノ四月カ五月ノ頃ト存ジマスガ、陸軍ノ醫務局長小泉親彦君ガ「國民體力ノ現狀ニ就テ」ト云フモノヲ吾々ニ配付サレタ、私之ヲ見テ洵ニ驚イタ、何故吾々ハ斯ノ如クマデ國

民ノ體位が低下シタト云フコトニ付テ氣が著カナカッタノデアルカ、是ハ何ヨリモ大切ナモノデアリマス、大抵諸君御覽ニナッタラウト思ヒマスカラ、詳シク申上ゲルコトヲ略シマスガ、二三ノ點ヲ引用シテ大臣ノ御參考ニ申上ゲ、而シテ後ニ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、「第一ハ壯丁ノ體格ノ問題、壯丁ノ體格ハ累年劣弱ニ趨キ、徵集免除ニナリマス所謂不合格者ハ大正ノ末期ニハ壯丁千人ニ付二百五十人デアリマシタガ、昭和六七年頃ニハ三百五十人トナリ、昭和十年ニハ四百人ニ達シマシテ、二三ノ府縣デハ四百五十人ヲ超過シテ居リマス」政務次官ノ御出身ノ青森縣ナドハ、四百五十人ノ分ニ入テ居ル、此勢デ壯丁ノ體格が低下スレバ、一寸私ガ算盤ヲ採ッタ所デモ四十年後ニハ合格者ハ一人モナクナル、斯ウ云フ算盤ニナル、ソコデ實ハ是ハ何カ數字ニ間違ガアッタノデハナイカト云フコトヲ醫務局長ニ尋ネタ、同時ニ何カ徵兵検査ニ對スル合格ノ基準デモ變タノデハナイカト云フ質疑ヲ致シマシタ、所ガソシナコトハナイ、全然元ト同ジ基準デ是ダケ低下シタト云フコトデゴザイマスカラ、此統計ハ間違ナイト思ヒマス、サウシテ又壯丁ノ慢性肺胸膜疾患ガ明治三十二年ニ壯丁千人ニ付テ二人

二分三厘、三十七年後ノ昭和十年ニハ壯丁千人ニ付テ二十二分三分、詰リ壯丁ノ結核患者ガ三十七年間ニ十倍ニナッタ、斯ウ云フ統計ガ出テ居リマス、ソレカラ又驚クベキコトハ、先程私ガ氣ガ付イタト申上ゲマシタ近視眼ノ問題、是ハ文部省ノ調デアリマスガ、ソレヲ小泉醫務局長ガ引用シタノデゴザイマス、大正二年ニ中學校ノ生徒百人ニ付テ近視眼ハ十六人デアッタ、所ガ昭和六年ニ三十七人ニナッテ居ル、是ハ五十四年過ギルト全部近視眼ニナル勘定ダ、高等女學校ノ生徒ハ大正二年ニハ百人ニ付テ十人、ソレガ昭和六年ニハ三十五人ニナッタ、故ニ四十六年過ギルト是モ全部近視眼ニナル、眼鏡ハ宜イケレドモ、甚ダ迷惑デアル、皆片輪ニナル、更ニ中學校ノ生徒ニ付テ齲齒ノ累年比較ヲ見マスルト、男子ノ中學校ハ大正十二年ニハ百人ニ付テ三十二人デアッタ、ソレガ昭和七年ニハ四十八人、十年間ニ三十二人ガ四十八人ニナッテ居ル、是ハ三十五年過ギルト全部齲齒ノ生徒ニナル、高等女學校ノ生徒ハ大正十二年ニハ百人ニ付テ三十八人、昭和七年ニハ五十三人、是ハ三十年デ全部齲齒ニナル、斯ウ云フ統計ガ出テ居ル、斯ウ云フ結果ヲ來シマシタノハ、要スルニ國民擧ッテ國民ノ最モ必要ナ

ル體質ノ問題ニ付テ注意ヲ缺イタ結果デゴザイマス、隨分馬鹿々々シイ話ダ、馬ガ必要ダ必要ダト稱シテ、馬ニ付テハ古い時代ヨリ二十年計畫トカ三十年計畫トカ立テテ結果、馬ハ相當良クナッテ居ル、馬ヲ良クシテ居ッテ自分ハ段々結核患者ニナリ、齲齒ニナリ、眼鏡ヲ掛ケルヤウニナッテシマッタ、馬鹿々々シイコトダ、是ハ國民全部ノ大問題デアルカラ、私共諸君ト共ニ今後深く留意シナケレバナラス點デアルト思ヒマス、殊ニ厚生大臣ノ如キ深く注意ヲ要スル點デアルト存ジマス、而シテ斯クナリシ原因ニ付テ小泉醫務局長ハ斯ウ云フコトヲ結論ニ言ッテ居ルノデアリマス「以上列記ノ事實ハ私ノ手近ニアリマシタ材料ヲ列舉シタルニ過ギナイノデアリマスガ、ソレデモ尙國民體位低下ノ現勢ハ、内務當局ノ調査ヤ其他報告ニアルガ如キ體格ノ一部ヤ二、三ノ疾病ニ限ラレタモノデナクテ、更ニ深刻廣汎ナルモノアルヲ推定セシムルニ十分ナリト考フルノデアリマス、從テ之ニ應ズル對策ナルモノモ、教育ヤ勞働方面ヤ都市農村ノ部分的改善ヤ醫療普及ヤ健康保險ヤ結核撲滅等デハ何モ期待スルコトハ出來ナイノデアリマシテ、更ニ徹底シタ對策ヲ確立スルコトガ絕對要

緊ノ要事デアル」斯ウ云フ結論デアリマス、此結論ノ通りニスルト、國民健康保險法ハ詰ラスモノデアアル、果シテ結論ガ正鵠ヲ得タルヤ否ヤハ分リマセヌガ、兎ニ角モ小泉局長ノ觀ル所デハ健康保險ナント云フモノハ詰ラスモノデルト云フコトニナッテ居ル、ソコデ私ハ實ハ此點ヲ小泉君ニ聽キタカッタノデスガ、政府委員デナイカラ無理ニ引張り出ス譯ニモ行カヌノデ仕方ガアリマセヌガ、此結論ハ私必ズ正鵠ヲ得テ居ルヤ否ヤト云フコトハ頗ル疑問デハアリマスケレドモ、醫者ノ數ハ段々殖エル、各種ノ病院ハ簇出シ、營養ハ劣レリト雖モ明治年代ヨリハ農村ト雖モ市ト雖モ非常ニ進ンデ居リマス、而シテ運動競技ナルモノモ進ンデ居ル、學校ノ體操ナドハ吾々ノ時代トハ違ッテ小學校時代カラドン／＼體操ナンカラヤル、營養ハ良クナリ運動モシ、醫療機關モ備ッテ居ッテ、ソレデスノ如ク有ユル方面ニ體質低下ヲ來シタ所以ノモノハ何カ、ソコニ深い理由ガナケレバナラスト存ジマス、即チ醫療機關ノ充實ヤ營養ノ改善ヤ、所謂運動競技ノ發達等ニ依ッテハ、到底國民ノ體位ノ向上ヲ圖ルコトガ出來ナイト云フコトハ言ヒ得ルト思ヒマス、ソコデ内閣情報部編輯週報第六十五號ニ厚生省ノ新設ト云フ

コトガアリマスガ、ソレニ其官制ノ内容ガ一寸書イテアリマシテ、體力局ト云フコトガアリマス、此體力局デ、第一體力向上ノ企畫ニ關スル事項、第二體力向上ノ施設ニ關スル事項、斯ウ云フコトガ書イテアルノデゴザイマス、要スルニ只今申上ゲマシタ點等ニ付キマシテ、政府モ觀ル所アッデ厚生省ニ體力局ヲ置キマシテ、體力向上ニ努メルノデアラウト存ジマスケレドモ、斯ク體力低下ノ眞因ヲ厚生大臣ハドウ思ッテ居ラッシャルカ、唯醫療ガドウダ、榮養ガドウダデハ解決出來マセスト私ハ信ジテ居ル、故ニ政府ノ所見、即チ斯ノ如ク年々國民ノ體力ノ低下セシ眞ノ原因ニ付テ、政府當局、即チ厚生大臣ノ所見如何ト云フコトヲ承リタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 高田サンノ御尋ニ對シマシテ御答致シマス、國民體位ノ低下致シマシタ眞因如何ト云フ御尋デゴザイマス、實ハ其點ガ問題ナノデアリマシテ、國民體位ガ近時非常ニ衰ヘテ、主トシテ只今御話ノ通り陸軍ノ徵兵検査ニ現レタ點カラ發足シテ居ルノデアリマス、如何ニモ其合格率ガ悪い、或ハ今ノ御話ノ通りニ結核ガ多イト云フ點ガゴザイマスノデ、之ヲ如何ナル方法デ改善シテ行クガ宜イカト申シマス、

其點ニナリマス、御話ノ通り現今ノ醫療

方面ノミヲ以テモイケナイ、又榮養方面ノミデモイケナイ、何レソレ等ノ點ヲ十分檢討致シ、又體力局ニ於キマシテハ體力管理制ヲヤリマシテ、巨細ニ其原因等ヲ研究致シマシテ、十分檢討ヲ加ヘタ上デ對策ヲ立テタイ、而シテ其一ツトシテ國民健康保險ト云フヤウナモノハ、是ダケデハ勿論十分デハゴザイマセヌ、併ナガラ一面カラ申シマス、斯ノ如ク病人ガ非常ニ多イ場合ニ於キマシテ、現在ノ開業醫制度ト云モノフト、國民ノ健康保持ニ對スル施設トガ必シモ一致シテ居リマセヌ、ソレ等ニ付キマシテモ考慮致シマシテ、取敢ズ國民健康保險法ヲ施行致シマスレバ、大衆ノ健康ニ付テハ比較的病人ガ醫療機關ヲ利用スルニ便利ニナリ、是ガ普及シ得ルト云フ點カラ之ヲ認メタ次第デアリマシテ、只今政府ニ於キマシテ斯ウ云フ所ガ原因デアルカラ、其處ヲ直スト云フヨリモ、厚生省ヲ作りマシテ、十分各般ノ方面カラ研究ヲ加ヘマシテ、サウシテ萬全ノ策ヲ立テタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○高田委員 サウスルト現在ノ所デハ國民體位ノ斯ク低下セシ原因ハ更ニ御分リニナラス、斯ウ云フ風ニ諒解シテ差支ナイデス

カ

○木戸國務大臣 色々ノ原因ハ例ヘバ榮養ガ不十分デアル、小學校ノ生徒アタリデ缺食兒童等モ相當ゴザイマス、サウ云フ點モゴザイマス、又結核對策ト云フモノガ非常ニ遅レテ居リマス爲ニ、相當結核ガ蔓延シテ居ルト云フ實情モゴザイマス、其他色々ノ原因ハ各、相當ニ分ッテ居リマスガ、之ヲ綜合シテ如何ナル處置ニ出デトラ宜イカト云フ點ニ付テハ、政府ガ今回厚生省ヲ作りマシテ、十分ニ研究シタ上デ結論ヲ出サウト云フ次第ナノデアリマス

○高田委員 ドウモ今ノ御答デハ結局醫療ト榮養ノ問題ニ歸スルヤウデゴザイマス、ドウモ私共ハソレダケデハ解シ兼ねルト云フノハ、是ハ小泉君ノ意見ノ一端ニモ一寸書イテアリマスガ、要スルニ我國ガ衣食住ニ急激ナル變化ヲ來シタ結果デハナイカ、之ヲ例ヘバ吾々ノ日常無クテハナラス所ノ米ノ如キモ混砂米ハ非常ニ消化器ヲ害スル、故ニ混砂米ヲ禁ズベシトノ意見モゴザイマス、又齧齒ニナル主タル原因ハ要スルニ糖分ヲ多ク子供ガ食スル、即チ「キヤラメル」其他齒ニ固著シ易イ食物ヲ色々食セシメルカラシテ、齧齒ニ罹リ易クナルト云フヤウナコトモアルヤウニ思ヒマス、其他衣服ノ

問題モアリ、或ハ住宅問題等、種々ソレ等ノ方面カラ解決ヲセズシテ、唯醫療ト榮養ノ問題ノミニ意ヲ用ヒルコトデハ到底私ハ眞ノ解決ハ出來ナイデハナイカト思ヒマス、ソコデ一寸伺ヒマスガ、混砂米ノ問題デアリマス、是ハ私ノ友人ナド相當ニ研究シテ非常ニ混砂米ハ害ガアルカラシテ、是ハ米ヲ搗ク時ニ砂ヲ用ヒルコトヲ絶對禁止シナケレバナラス、是一ツヲ實行シテモ相當ニ衛生上宜カラウト云フコトヲ主張スル人ガアリマスケレドモ、コンナ點ヲ政府ハ少シモ研究シタコトハナイノデアリマス、是ハ大臣デナク、誰カ才醫者サンガ局長ノ中ニ居ラッシャルサウデスカラ、其方カラ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高野政務委員 米ニ砂ヲ附ケテ之ヲ食ベマスレバ健康ニ害ガアルト云フコトハ勿論考ヘラレルコトデゴザイマス、デゴザイマスカラ米ニ砂ヲ付ケテ食ベナイ方ガ宜シイト云フコトモ當然ト思ヒマス、唯實際ノ問題トナリマス、米ヲ搗精致シマス時ニ砂ヲ加ヘルコトノ可否ニ付キマシテハ種々御議論ガアリマシテ、是ハ衛生上ノ問題ト經濟上ノ問題ト色々錯綜シテ居ルノデアリマシマス、地方ニ依リマシテハ、混砂搗キノ米ヲ禁ジテ居ル地方モ五六縣、或ハ北海道等ニ

アツクヤウニ記憶シテ居リマス、從來ノ衛生局ト致シマシテハ、未ダ混砂米ヲ禁止スルカドウカニ付キマシテ、確然タル結論ニ至ツテ居ラスヤウニ存ジマス、其點ハ實ハ事務トシテハ其處ニ居リマス衛生局長ノ仕事ナノデアリマシテ、私ハ醫學ノ立場カラ理想ヲ申シマスレバ、砂ノ入ラス米ヲ食ヘル方ガ宜シイ、但シ多少砂ノ入ッタ米ヲ食ヘルコトガ健康ニ幾許カ障碍ニナルカドウカ、是ハ研究ヲ要スルト思ヒマス

○北委員 高田サンノ今言ハレタ混砂ノ問題デアリマスガ、今御答辯ニナツタ政府委員モ砂ト云フコトヲ言ツテ居ラレル、普通砂ヲ入レタノデハ是ハ確ニ惡イノデス、混砂米ニ使ツテ居ルノハ寒水粉ト云ツテ居リマシテ、炭酸石灰ノモノデアリマス、現在齶齒ニナツタリ、色々ノコトデ人間ノ體ニ石灰ガ足リナイ、人間ノ體ハ酸性ニナツテ居ルト云フコトガ一つノ體ノ弱イ原因デアルト斯ウ云ハレテ居ルノデアリマス、殊ニ砂糖ノ如キハ眞白イ砂糖ヲ食ベルト云フトアレニハ灰分ガ一つモナイ、人間ノ體ノ中ノ灰分ヲ取ツテ、ソレガ爲ニ齶齒ガ出來ル、或ハ骨髓ガ弱クナルト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマシテ、或ル程度ノ炭酸石灰ハ必要デアル、是ハ私共北海道ニ於キマシテ

モ隨分長イ間議論ヲシテ來テ居ルノデアリマスガ、單ニ此混砂米ヲ砂ト云フ工合ニ解釋サレテ簡單ニ砂ト言ハレテハ、一寸問題ノ核心ニ觸レナイト思フ、實際使ツテ居ルモノハ房州砂ノヤウナ本當ノ砂ハ使ハセナイノデアリマシテ、炭酸「カルシウム」ヲ使ツテ居ルノデアリマス、混砂米ニ付テハ隨分議論ノ種ニナツテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ政府當局ノ今御答辯ニナツタ混砂ト云フコトニ付テ、ハッキリ普通ノ房州砂ト云フコトト、寒水粉即チ炭酸石灰ノ微量ガ人間ノ體ニ必要ダト云フコトノ區別ヲシテ御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○高野政府委員 只今ノ仰セノ通りデアリマシテ、炭酸「カルシウム」ノ適當量ガ健康ニハ大變必要デアル、是ハ其通りト存ジマス、唯炭酸「カルシウム」ヲ適當量體ニ入レルコトガ必要デアルガ、白米ノ形ニ於テ、所謂混砂米ノ形ニ於テ入レルコトガ最も適切ナ方法カドウカ、其點議論ガゴザイマセウト斯ウ申上ゲタ譯デゴザイマス

○高田委員 ドウモ一寸横道ニ入ツテ、ソナコトヲ質問スル譯デハナカッタノデ、要スルニ混砂米ガ相當弊害ガアルト云フコトハ殆ド定論デアル、所ガソレガ結局色々ノ關係上未ダ全國的ニ及バナイコトヲ遺憾トス

ル、是程弱クテハ逆モ何モ出來ナイカラ云フコトヲ言フ積リデアツタノガ横道ニ入ツテ甚ダ失禮致シマシタ、ソコデ私ハ實ハ小泉君ニ來テ貰ツテ此「パンフレット」ノ結末ノ問題ニ付テ意見ヲ聽キタイト思ツタノデスケレドモ、オ出ガナイノデ、只今衛生課長ガオ出デニナリマシタカラ、醫務局長ト思ツテ私ハ一ツ御尋シマス、「國民體力ノ現狀ニ就テ」ト云フ醫務局長ノ「パンフレット」ノ結論ニ斯ウ云フコトガアル、「以上列記ノ事實ハ私ノ手近ニアリマシタ材料ヲ列舉シタルニ過ギナイノデアリマスガ、ソレデモ尙ホ國民體力低下ノ現勢ハ、内務當局ノ調査ヤ其他報告ニアルガ如キ、體格ノ一部ヤ二三ノ疾病ニ限ラレタノデナクテ、更ニ深刻廣汎ナルモノアルヲ推定セシムルニ十分ナリト考フルノデアリマス、隨テ之ニ應ズル對策ナルモノモ教育ヤ勞働方面ヤ都市農村ノ部分的改善ヤ醫療普及ヤ健康保險ヤ結核撲滅等デハ何モ期待スルコトガ出來ナイノデアリマシテ、更ニ徹底シタ對策ヲ確立スルコトガ絕對喫緊ノ要事デアリ」ト云フコトガ結論ニ書イテアル、サウスルト此醫務局長ノ結論デハ、醫療ノ普及モ何ニモナラス、健康保險モ何ニモナラス、結核豫防モ何ニモナラス、コンナ淺ハカナコトデハ國民體位

ノ低下ヲ防止シ、而シテ之ヲ向上スルコトガ出來ナイト云フコトニナル、サウスレバ他ニ何カ國民體位低下ノ深因ガアツテ、其深因ニ對シテ之ヲ研究スル考ガ醫務局長ニナケレバコンナ大膽ナ書方ハ出來ナイ、何カノ信念ガナケレバ是程大膽ニハ書ケナイ筈デアル、故ニ大膽ニ書ケタ理由ガナケレバナラス、ソレヲ醫務局長ニ伺ヒタイト思ツタノデスガ、オ出デニナラスカラ、アナタガ代リニオ出デニナツタトスレバ、醫務局長ニ代ツテ此「パンフレット」ノ結末ノ説明ヲシテ戴キタイ、斯ウ云フ譯デアリマス

○神林陸軍軍醫大佐 只今御質問ヲ受ケマシタガ、小泉局長ハ已ムヲ得ザル所用ノ爲ニ本席ニ參ルコトガ出來マセヌコトハ洵ニ遺憾ニ存ジマス、私ガ代ツテ參ツタノデアリマスガ、私ノ參リマスル時ニ、出席シテ貰ヒタイト云フコトノ主ナルモノハ、是非國民ノ體力、特ニ壯丁ノ體力ノ現狀ヲ説明シテ戴キタイト云フ御希望ガアリマシタノデ自分ガ代ツテ參ツタノデアリマスガ、只今承リマスト小泉局長ノ意見ニ付テドウカト云フ風ニ承リマスノデ、私個人トシテ直チニソレヲ申上ゲテ宜イカドウカ、一應本人ニ能ク御尋シテ御答シマス、ドウカ左様御諒承ヲ願ヒマス

○高田委員 ドウ云フ風ニ厚生省ノ方カラ

御傳ヘニナツタカ、或ハ委員長ノ方カラ御傳ヘニナツタカ知レマセスケレドモ、國民體位ノ現狀ハ是デ大抵分ッテ居ルノデス、是分ッテ居ルカラ其結論ヲ聽キタイ、健康保險デモイカヌシ、結核豫防デモイカヌシ、醫療ノ普及デモイカヌ、サウスルト何モノカ醫務局長ノ腹ニナクテハナラス、國民體位低下ノ本當ノ原因ハドウ云フモノカ知ッテ居ナケレバナラス、サウシテ之ニ對スル意見ガナケレバナラス、ソレモ何モナイデ斯ウ云フコトヲ言ッタノデハ意味ヲ爲サヌ、厚生大臣ハ醫療ノ普及、結核ノ豫防デ澤山ノヤウニ言ッテ居デニナツタ、ソレデ御二人ヲ前ニ置イテ、御二人ノ前デ聽キタカッタガ、醫務局長ハ來ラレナイデアナタガ來ラレタ、アナタガ來ラレタノデハ芝居ニナラナクナツタ(笑聲)ダカラアナタハ御歸リニナツテ、私ノ質疑シタ要點ヲ御話ニナツテ、サウシテ醫務局長ガ適當ノ機會ニ説明員トシテオ出デニナツテ、此大問題解決ノ爲ノ資料ヲ供セラレンコトヲ希望シマス、ドウモアナタデハ局長ニ相談シナケレバ返事ガ出來ナイトスレバ仕方ガアリマセスカラ、局長ガ來ラレル迄ハ明日ニデモ明後日ニデモ保留シマス、明日デモ明後日デモ來ルヤ

ウニ言ッテ下サイ

○山田委員 議事進行ニ付テ——只今高田

サンカラ醫務局長ニ是非伺ヒタイト云フコトデアッタ、而モ其問題ハ目下ノ國民健康保險組合ノ問題ヲ審議スル上ニ於キマシテ、洵ニ小泉局長ノ「パンフレット」ニアリマスル所ノ結核豫防ニ對シテモ、或ハ國民健康保險ノ問題ニ付テモ、其他種々ナル問題ニ付テモ、現在ノ國民ノ體位ノ低下ノ問題ニ付テハ他ノ方策ガナケレバナラスト云フヤウナコトヲアノ末尾ニ明記シテアルノデゴザイマス、此點ハ少クトモ問題ヲ審議スル上ニ於テ重要ナルコトデゴザイマスルカラ、小泉醫務局長ニ早速一ツ來テ戴イテ、十分ナル説明ヲ御願ヒスルト云フコトハ、吾々ガ此健康保險組合ノ問題ヲ審議スル上ニ於キマシテ、最モ參考ニナルコトと思フシ、重要ナル問題デアリマシテ、相關聯シテ居リマスルカラ是非委員長ヨリ醫務局長ニサウ申シテ戴キタイ、私ハ高田サンノ言ハレル如ク明日デモ明後日デモ宜イト云フヤウナソシナ生溫イ意見デハナイ、ダカラ是ハ此際是非軍ノ當局ニ、陸軍大臣ニアナタカラ御話シテ貰ッテ、醫務局長ニ此處へ來テ貰フ、私ハ左様ニ委員長ニ要求ヲシテ置キマス

○添田委員長 交渉シテ見マセウ

○世耕委員 私モ議事進行ニ付テ——只今

開會ノ節委員長ヨリ、大臣ニ對スル質問ヲ成ベク繼續スルヤウニト云フ御注意ガアツタヤウデアリマス、今ノ質問ノ經過ヲ見マスト云フト、大臣ニ對スル質問ヨリモ他ノ質問ニ外レテ居ルヤウニ察スルノデアリマスガ、大臣非常ニ御忙シイヤウデスカラ、成ベク質問ハ大臣ニ限ッテ進メテ戴イテ、其他ノ關係ニ付テハ後廻シニシテ戴キヤウナ便宜ヲシテ下サルヤウ御取計ヒテ願ヒタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 一寸此際高田サンニ申

上ゲマス、私ハ健康保險組合トカ或ハ醫療施設ノ改善トカ便宜シイノダト申シテハ居リマセヌ、ダカラ差當リ斯ウ云フ施設ヲシテ、サウシテ厚生省ハ有ユル方面ノ研究ヲ重ネテ、根本ノ策ヲ是カラ立テルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、少シ言葉ガ足りナカッタセイカ、私ハ是等ノ施設サヘアレバ宜イト申シタカノヤウニ先程申サレマシタガ、一應申上ゲテ置キマス

○高田委員 私ハ只今ノ山田君ノ意見ノ通

リ、今日來ラレ、バ成ベク今日醫務局長ニ來テ貰ヒタイガ、來ラレナイト云フカラ、明日デモ明後日デモ宜イト言ッタノデス、今

大臣カラ御答ガアッタガ、私モサウ限ッタ譯

デハナイ、大體ニ於テサウ云フ氣分デ居ラッシャルカラサウ申上ゲタノデス、次ニ伺ヒタイ事柄ハ、厚生省ハ大體ニ於テ國民ノ健康及ビ社會政策ニ關スル大體ノコトヲ綜合スル爲ニ出來タカノヤウニ存ジマス、此週報ニ依ルト、文部省カラハ學校ニ於ケル體育運動以外ノ體育運動ニ關スル事項ト云フモノヲ厚生省ニ持ッテ來ルノデアアル、ソコデ伺ヒタイノハ、國民健康、衛生ニ關スル事項ヲ綜合スルナラバ、ナゼ學校衛生ニ關スル全部ヲ綜合シ能ハザルカト云フコトデアリマス、ト云フノハ先程色々大臣カラモ國民體位ノ低下シタ御話ガアリマシタガ、吾々ノ見ル所ニ依レバ、小學校ノ教育ト云フモノガ、成程近頃ハ體操ナドヲヤリマスガ、大體ニ於テ子供ノ時代ニ結核菌ナドニ感染シテ居ルト承ル、其原因ハ何デアルカト言ヘバ、現在ノ小學校教育ノ編成デゴザイマス、即チ尋常小學校ニ於テハ一學級七十人ヲ定員トシ、已ムヲ得ザル場合ニハ八十人、高等小學校ニ於テハ六十人ヲ定員トシ、已ムヲ得ザル場合ニハ七十人トスルト云フ規定デアリマス、此規定ガアル爲ニ、殊ニ都市ニ於テハ八十人ノ定員デアアル所ガ澤山アル、此狹苦シイ所デ多數ノ子供ヲ包容シテ

教育ヲスル、其事柄ガ如何ニ子供ノ體育ニ惡影響ヲ及ボスカ、此點ハ單ニ健康ノ點ノミナラズ、體位ノ點ノミナラズ、教育ノ普及徹底ノ上ヨリ見マシテモ、一學級七十人トカ八十人トカ云フヤウナコトハ、私ノ考デハ義務教育年限ノ延長ヨリモ、尋常小學校ノ學級編成、高等小學校ノ學級編成、即チ少クトモ一學級五十人位ニスルニ非ザレバ眞ノ教育ハ出來ナイと思フ、是ハ教育ノ徹底ノ研究デゴザイマスケレドモ、同時ニ此小サナ教室ニ多數ノ生徒ヲ包容シテ教育スル結果、其間ニ於テ結核モ「トラホーム」モ傳染スル、有ユル病原ガ小學校時代ニ醸成サレテ居ルト云フコトハ、學校衛生ニ關係シテ居ル人ノ一般ニ主張スル所デアリマス、デアリマシタナラバ少クトモ國民ノ健康ノ問題ヲ解決セントスルアナタ方ト致シマシテハ、ドウシテモ小學校教育ノ衛生マデアナタノ方が、掌ラナケレバイケナイと思フ幸ニ文部大臣ハ兩方ヲ兼ねテ居ラシヤルカラ、多少融通ガ利クカモ知レマセスケレドモ、ソレガ別々ニナルト云フト、厚生省ノ爲サント欲スル所ヲ文部省ナドニ彼此レ言ッテモ、各省割據分立デ中々容易デヤナイ故ニ私共ハナゼ厚生省ガ小學校ノ衛生マデ統一シナイカ、學校衛生ヲ統一シナイデ、

本當ニ國民保健ノ實ヲ厚生省ノ力ニ依ッテ擧ゲ得ルト思フノハ非常ナ間違デアルト思ヒマス、此間本會議議デ簡易保險ノ方ヲ統制シテ、而シテ一般保險ノ方ヲナゼ統制シナイカト云フ質疑ガアツヤウデアリマスガ、私ハ其問題ト問題ガ違フト思フ、子供ノ間ハ他ノ省ニ預ケテ置イテ、ソレデ有ユル細菌モ何モ注入サシテ置イテ、今度ハ厚生省デ丈夫ニサス、ソナコトハ出來マセヌ、ドウシテモ私ハ學校衛生總テヲ厚生省デ統制ヲヤラナケレバナラスト思フノデアリマスケレドモ、ソレハ出來ナイト云フノデゴザイマスガ、爲サントシテモ能ハザルコトデアリマスガ、或ハ今後之ヲ厚生省ニ統制スル御考ガゴザイマスカドウカ、幸ニ文部大臣兼厚生大臣デアッテ、公正ナル御判斷ガ付カウト思ヒマスカラ伺ヒマス

○木戸國務大臣 御尤ナ質問デゴザイマシテ、厚生省ヲ作リマス時ニモ、此問題ハ相當ニ研究サレタコトデアリマス、唯問題ハ小學校ト申サズ、此學校教育ト云フコトハ、文部省トシテハ德育、知育、體育、此三ツガ揃ッテ行カナケレバナラスト云フコトニ考ヘテ居リマス、然ルニ其體育ガ現代ハ德育、知育ト比ベマシテ非常ニ輕視サレテ居リマス、正科ニ扱ッテ居リマス所ガ非常ニ少イト云ツヤウナ狀況デアリマス、此爲ニ國民ノ思想、健康等ニ對シテ相當ニ惡イ影響ノアルコトハ認メテ居リマス、併ナガラ學校ノ教育上學校ノ體育ト云フモノヲ他ノ省デ管理スルト云フコトハ、一面ニ弊害ガアル、唯身體ヲ良クスルト云フバカリデナク、精神モ之ニ依ッテ陶冶スルト云フ見地カラ致シマシテ、厚生省ヲ作リマス時ニ結局學校體育ト云フモノハ、文部省デヤルト云フコトニ決定シタ譯デアリマス、隨テ此裏腹ニナリマス所ノ學校衛生ト云フコトモ、同様に見地カラシテ文部省ガ之ヲ所管シテ行ク、但シ學校ノ體育ト云フ以外ニ、社會ノ所謂體育ト云フコトニナリマス、實ハ日本ニ於テハマダ極メテ芽ヲ出シテ居ルニ過ギナイノデ、是カラ厚生省ガヤリマスル仕事ハ非常ニ多イ、其仕事ヲヤッテ參リマスルニ連レテ、是ハ又文部省ト十分緊密ナル聯繫ヲ取リマシテ、學校ノ體育ノ方ニモ此研究ノ結果ガ移ッテ來ルト云フ風ニ致シマシテ、文部省ガ學校デヤリマシタ體育ノ時ニハ勝手ニサシテ置イテ、後デ厚生省ガ之ヲ直スト云フ意味デナク、十分ノ聯繫ヲ取ッヤル、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、斯ノ如キ分離ヲ致シタ次第ナデアリマス、ソレカラ小學

校ノ一級ノ生徒ガ多過ギテ健康ニ非常ニ惡イト云フ點ハ、文部省ニ於キマシテモ非常ニ心配致シテ居リマスガ、經費其他ノ關係デ、今日中々五十人トカ四十人ト云フ單位ニ參ラナイコトハ非常ニ遺憾デアリマス、今後ハ成ベク體育其他ニ付キマシテモ力ヲ入レテ、小學校ノ生徒ノ身體ノ改善ニハ盡シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○高田委員 成程文部省ハ體育ヲ掌リマスカラ、文部省ノ體育ト云フ問題ヲ、全部厚生省ニ取ルコトハ出來ナイデセウ、併ナガラ何カ文部省ト厚生省トノ間ニ國民健康保險ノ問題、體育向上ノ問題ニ付テ、餘程緊密ナル連絡ガアリマセスト、實際小學校時代ノ各種ノ不完全ナル衛生施設ノ爲ニ、有ユル疾患ガ之ニ基イテ生ジ、之ヲ根本的ニ直ス方法ヲ考ヘナケレバ、厚生省ガ如何ニナサッテモ、結局其目的ヲ達スルコトハ出來ナイノデアリマスカラ、其一學級編成ノ七十人、或ハ八十人ヲ五十人、四十人ニスルコトハ財政上困難デアリマスケレドモ、私共ノ考デハ義務教育ノ年限ヲ延長スルトカ云フモノヨリモ、是モ相當ノ計畫ヲ立テテ十箇年ナリ、二十箇年ナリノ計畫ヲ立テテサウシテヤルト云フコトハ、學校衛生上、國民保健上、又小學校教育ヲ徹底セシムル上

ニ於テ最モ必要ナコトト存ジマス、唯經費ガナイカラヤレナイノト云フノデハ何モヤレナイノデス、是ハ文部大臣ニ申シマスケレドモ、少シ其邊ノ小學校ヲ御覽下サイ、七十人、八十人デ教育ラシイ教育ハ出來ナイ、頭ノ良イ生徒ハドウニカ小學校ヲ卒業シテカラ役ニ立チマスケレドモ、頭ノ惡イ者ハナッテ居リマセヌ、能ク一ツ文部大臣トシテ其點ニ御留意ヲ御願シタイト思フノデゴザイマス

更ニ農村ノ各種傳染病殊ニ結核ノ傳染等ニ付テ、先ヅ第一私共子供ノ頃、明治二十年頃マデハ、農村ニ結核患者ナドハ自分ノ村ニハ一人モナカッタガ、近頃ハ相當ニアル、其原因ハ何處ニアルカト言ヘバ、大抵是ハ都市カラノ輸入デアリマス、而シテ輸入ノ最モ大ラ成スモノハ労働者デアリマス、其次ハ學生、次ハ軍隊デアル、醫務局長モ陸軍大臣モ居ラスデ其點一寸困リマスガ、近頃陸軍モ海軍モ氣ヲ付ケテ、軍隊ニ結核患者ガ出レバ相當ニ治療ラスサウデゴザイマスガ、數年前マデハ——私ノ聞イタコトガ間違ッテ居ルカドウカ知リマセヌガ、胸膜炎トカ何トカ云フ名前ヲ付シテ農村ニ歸シテシマッタ、ソレガ農村ニ傳播スルコトガ相當アッタト云フコトヲ聞イテ居リマス、

學生モ其通り、殊ニ工場労働者、女工ニ於テ多イヤウニ思フ、ソコデ問題ハ今後軍隊ガ合格者トシテ之ヲ入營セシメタ以上ハ、結核患者ガ出來タ場合ニ於テハ、根治スルマデ軍隊ガ責任ヲ負フ、即チ國家ガ責任ヲ以テ之ヲ全治スルマデ治療スルヤウニスルコトガ必要デアルト思ヒマス、併シ是ハ陸軍大臣ガ居リマセヌカラ特ニ御答辯ヲ要シマセヌ

其次ハ工場労働者、是ハ洵ニ困ッタコトデスケレドモ、斯ウ云フコトハイケナイデセウカ、詰リ工場主ガ女工ナリ男工ナリヲ雇入レタ場合ニ、嚴格ナ體格検査ヲ爲ス、體格検査ヲ爲シタ後ニ工場ニ入ッテカラ結核等ニ感染シタ場合ニ於テハ、工場主ニ其身體ヲ全治セシムル責任ヲ負ハシメル、斯ウ云フコトハ出來マセヌデセウカ、ソレモ出來ナイトスレバ、工業ガ盛ニナルニ從ッテ、農村カラ多數ノ子女ガ都會ニ出テ、有ユル惡質ノ病氣ヲ持ッテ農村ニ歸ッテ之ヲ農村ニ傳播サセルト云フヤウナコトカラシテ、是ハ國民保險法ニ依ッテ多少之ヲ救フコトハ出來マセウケレドモ、今日御承知ノ通り工業労働者ガ有ユル惡質ノ病氣ヲ農村ニ持ッテ來テ傳染セシメルト云フコトヲ、此儘ニシテ置イテハ到底農村ノ健康ト云フモノヲ保

持スルコトガ出來ナイト思フノデアリマス、是ハ思ヒ切ッテヤルヤウニナルトハ思ヒマスケレドモ、私ハソレ位マデヤラナケレバ本當ニ結核トカ何トカ云フモノノ豫防ナドハ全ウスルコトハ出來ナイト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ付テ厚生省トシテノ御考ハドウデゴザイマセウカ

○木戸國務大臣 結核ガ都市カラ農村ニ移リマシテ、今日農村ニ蔓延シテ居ルト云フコトハ非常ニ心配シテ居ル、只今御話ノヤウナ工場主ニ對シテ完全ニ癒ス義務ヲ負ハセルト云フコトハ、是ハ中々難カシイ問題ダラウト考ヘテ居リマス、ガ併シ、各工場ニ對シマシテハ出來得ル限り健康保持ノ諸施設、福利増進ノ諸施設ヲ命ジマシテ、又監督致シテ居リマス、出來ルダケサウ云フ方面デ病人ニナツタヤウナ場合ニハ、手當ヲ致サセルヤウナコトモ進メテ行キタイト思ヒマス、唯直チニ結核患者ヲ發生致シマシタ場合ニ、ソレヲ癒ス義務ヲ事業主ニ負ハセルト云フコトハ、可ナリ實行上困難ダト思ヒマス

○高田委員 困難デハアリマセウガ、其位マデ進ンダ考デオヤリニナラスト、私ハ到底國民健康保險法ヲ作ッタ所ガ、其目的ヲ達スルコトハ出來ナイト思ヒマスカラ、是ハ難シイ問題ダト思ヒマスケレドモ、將來ハ

ソレ位ノコトハ事業主ニ責任ヲ持タセル位ニ行カナケレバ、私ハ本當ニ農村ヲ救フコトハ出來ナイト思ヒマスカラ、御參考ニ申シテ置キマス

次ニ是モ結核ニ關スル問題デスケレドモ、私一昨年大學ニ參リマシテ坂口博士ニ會ッテ色々結核病ノ御話ヲ聞キマシタガ、其時ニ坂口博士ハ斯ウ云フコトヲ言ッタ、ドウモ大學デモ非常ニ結核患者ガ殖エテ困ル、一年ニ三百人トカ四百人トカ生徒ノ中ニ結核患者ガ出テ居ル、ソレデ東京帝國大學ノ醫學部トシテ斯ウ云フ施設ヲシタ、ソレハ學力試験ヲシテ合格シタ者ニ付テ、嚴重ナル體格検査ヲヤル、殊ニ結核ニ付テ有ユル方面ヨリ研究シ、結核ノ疑ガアツタ場合ニ於テハ、其生徒ニヤハリ入學ハ許シテ居ル、入學ヲ許可セヌト悲觀シテ病氣ガ癒ラヌカラ入學ハ許シテ置イテ、治療ヲシテカラ實際ニ入學サセルト、大抵好イ成績ダト云フコトヲ聞キマシタ、成程是ハ非常ニ宜イコトト思フ、其後ドウナツタカ存ジマセヌガ、私ハ小學校ノ教員ニ相當ニ結核患者ガアルト存ジマス、結核患者ヲ教員ニシテ置ク位危險ナコトハナイ、又殊更ニドウモ神經過敏ニナツテ、病氣ニ罹ッテモ病氣ニ罹ラヌ風ヲシテ出テ居ル、洵ニ一家ノ生計ニ關係スルノダカ

ラ仕様ガナイ、ソレデ結核患者ガ教員ヲヤツテ居ッテ結核菌ヲ生徒ニウツシテ居ル、コンナ危険ナコトハナイ、ソコデ私ノ考デハ、只今申上ゲマシタ大學デ實行シタヤウニ、結核患者デアリヤ否ヤト云フコトヲ、入學ノ時ニ嚴重ニ調べテ、サウシテ之ヲ治療スル、治療シテ治ッタ上ニ入學サセル、斯ウ云フコトニスルト非常ニ是ハ宜シイコトト思ヒマスケレドモ、此ヤリ方ヲ少クトモ師範學校、或ハ各種専門學校位マデ實行致シマシタナラバ、相當ニ結核豫防ノ效果ガアルヤウニ存ジマス、其當時ノ坂口博士ノ話ニ依ルト、實ハ金ガナイ、文部省ハ中々サウ云フ金ヲ認メテ呉レナイノデ、已ムヲ得ズ外ノ方カラ流用シテヤッテ居ルガ、大シタ金デハナイト云フ話デアリマス、是ハ宜イコトト思ヒマスケレドモ、全國ノ師範學校及ビ各種専門學校等ヲ通ジテ、此位ノ程度マデ一ツ文部省トシテ突込シテ世話ヲシテヤッタラドウカト思ヒマスガ、コンナコトハ既ニヤッテ居ルノデゴザイマセウカ、ヤッテ居ラヌトスレバ、私ハ非常ニ學校衛生上必要ナコトト存ジマスケレドモ、如何デゴザイマスカ、之ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 小學校ノ教師ノ間ニ結核

ガ非常ニ多イノハ事實デゴザイマシテ、非常ニ私共モ憂ヘテ居ル、ソレデ各府縣ニモ小學校教員ノ療養所ハ作ラシテ、其處デ相當ヒドイノハ療養サシテ居ル、唯極ク輕イノハ、只今御話ノヤウニヤハリ生活上休ム譯ニハ參ラヌモノデスカラ出テ居ル、其爲ニ非常ナ危険ナ狀態デアルコトハ認メテ居ル譯デアリマス、只今御話ノヤウナ施設ハ師範學校、専門學校ニハマダ致シテ居リマセヌガ、一ツノ御考デアリマスノデ、十分研究シテ見タイト思ヒマス

○高田委員 只今ノ御答辯ニ依テ、私非常ニ安心致シマシタ、何トカシテ其位突込シテヤッテ貰ヒタイ、文部大臣兼厚生大臣デスカラ、非常ニ都合ガ好イノデスガ、此位ヤラナケレバ如何ニ結核豫防法ヲ制定シタ所ガ、小學校ノ先生ガ生徒ニドシテ結核ヲウツシテ行ッタノデハ、ドウニモナリマセヌカラ、何トカ御考ヲ願ヒタイ
次ニ私ハ健康保險ノ内容ニ付テ、色々細カイ事ヲ大臣ニ對シテ伺ヒタイノデアアルガ、ソレハ昨日モ北君及ビ西川君ト御話ニナッタ代行ノ問題デアリマス、産業組合ニ代

行サセルト云フ問題デアリマス、私ハ其點ニ付テ今マデノ因縁話ハ申シマセヌ、簡單デス、唯農村ノ實況ヲ見マス、健康保險組合ト云フモノヲ別ニ作ル必要ガナイト思フ、別ニ作ラヌデ其地方ノ實情ニ應ジテ、産業組合ノ良イモノガアレバ産業組合ニヤラセル、又町村ガヤリタイト云ヘバ、町村ニモヤラセル、斯ウ云フコトガ實際的デハナイカト私ハ思フノデス、何故サウデアアルカト云フコトハ、是ハ御承知ノコトト存ジマスガ、農村ニ色々ナ會ヲ作ラレテハ迷惑ナンダ、健康保險組合ト云フモノヲ作ル、是ハ非常ニ必要ナコトデススケレドモ、態々作ル必要ガナイノデス、第一ニ産業組合ニヤラセルコトガ一番宜イト思フ、私ノ産業組合ト云フノハ醫療利用組合デハナイ、此醫療利用組合ト健康保險組合ヲ兼ネルコトハ宜シクナイ、必ズ其間ニ相剋ヲ來スト思フ、私ハ産業組合ニヤラセルコトガ必要デハナイカト思フ、色々理由ハアリマスガ、産業組合ニハ相當ノ剩餘金ガアル、其剩餘金ヲ組合員ニ配當ラセズニ、此金ヲ國民健康保險ノ方ニ廻スト云フコトニスレバ、補助ナシニ私ハヤレルト思フ、今ノ政府ノ計畫デハ何年掛ルカ分ラナイ、相當長ク掛ラナケレバ出來ナイ、今年百二十ダケレドモ來年ハ

二百四十、ソシテ三十年モ四十年モ掛リマセウ、ソレヲ相當ノ剩餘金ノアル産業組合デヤリタイト云フ希望ガアレバ、即チ産業組合ノ基礎ガ堅實ノモノガアレバ、ソレニヤラセルト云フト、國庫ノ補助ナシニヤラマス、補助ヲ貰ハヌデ私ハ必ズヤレルト斷言スル、補助ナシニ、ヤレルモノヲ、補助ガナケレバオ前ニヤレルト云フ、補助ガナクシテヤレルモノヲ、別ニ健康保險ト云フ團體ヲ作ッテ、政府ガ補助ヲヤッテヤラナケレバナラヌト云フコトハ、此際必要ノナイコトダト思フノデアリマスガ、其點ニ付テハ昨日北君及ビ西川君ト政府委員諸君ト、色々御話ガゴザイマシテ、是ハ昨日ノ速記録ヲ御覽下サルト大體内容ガ分リマスケレドモ、ドウデゴザイマス、敢テ議論ヲスル必要ガゴザイマセヌガ、實際ニ於テ私ノ考ヘル所デハ、別ニ作ルヨリモ産業組合ナリ町村ナリニヤラセル方ガ、村ノ實情ニ副ウタモノデ經費ガ掛ラヌデ出來ルト思ヒマスケレドモ、厚生大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイト思フ

○木戸國務大臣 所謂醫療利用組合デナイ産業組合ガ、全國ニ普及シテ居ルノデアリマス、ソレヲ主體トシテヤッテハドウカト云フ御意見ハ、一ノ御論デアリマシテ、政

府ニ於テモ相當ニ檢討モ致シタノデアリマス、併ナガラ元來産業組合ハ各種ノ産業上ノ施設ヲ致シテ居ル團體デアリマシテ、今回計畫致シマスモノハ國民ノ健康保持増進ト云フ、謂ハバ人ニ關スル組合デ、ソレデ之ヲ適切ニ指導シ、行ヒマスニ付テハ、新ニ新シイ境地ヲ拓イテ參リマスカラ、別ニ立テタ方ガ至當デアル、サウシテ産業組合ハ成程普及シテ居リマス、併ナガラ色々成績其他ニ付テハ良否ガアリマス、又目的モ區々ニナッテ居リマス、サウシテ一面健康保險組合等ヲヤリマスレバ、是ハ自然ヤハリ別ナ形ヲソコヘ付ケテ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトモ考ヘラレマスノデ、寧ロ別ニ致シマシテ、國庫補助等ヲ加ヘテヤッテ行ク方ガ至當デアル、斯ウ云フ風ニ政府ハ考ヘマシテ、提案シタ次第デゴザイマス

○高田委員 昨日ノ御答モ大體其一點張リデゴザイマシタ、成程産業組合ハ産業ニ關スル問題デアルコトハ當然デゴザイマスガ、之ニ代行サセル分ニハ代行シ得ルノデゴザイマスカラ、代行サセルニハ何モ差支ナイ、而シテ醫療利用組合ナラ兎モ角、此國民健康保險組合ト云フモノハ、私等ノ見ル所ニ依レバ、大體ニ於テ組合員カラ金ヲ集メルト云フコトガ仕事デス、然ラバドウス

レバ金ガ集マルカト云フト、ソレハ産業組合ニ代行サセルノガ一番金ガ集メ宜イ、昨日モ色々論議ガアリマシタケレドモ、戸數割ニ準ジテ組合費ヲ取ルト云フコトハ中々容易デハアリマセヌ、病人ノアル家庭ハ保險料ヲ持ッテ來マスケレドモ、二年モ三年モ病人ノナイ家庭ハ、中々保險料ヲ納メルモノデハナイ、ソレニハ色々關係カラ産業組合ニ代行サセルガ一番宜イ、詰リ購買組合、利用組合、信用組合等ノ各種ノ金融、色々ナ關係カラ行クト、態、取立テナクテモ産業組合ナラバ保險料ガ取レル途ガアルノデゴザイマス、是ハ目的ガ違フカラ一緒ニヤラナケレバナラヌト云フノハ空論デハナイノデスカ、形式論デハナイノデスカ、ソレガ爲ニ農村ハ困ル、例ヘバ農村關係デ言ヘバ、農會ガアル、山林會ガアル、畜產會ガアル、水產會ガアル、ソレデヤハリ山林局ダ、農務局ダ、畜產局ダ、ト四ツ出來テ居ル、愛國婦人會ガアルト云ヘバ、國婦人會ガアッテ喧嘩バカリシテ居ル(笑聲)在郷軍人會一ツアレバ宜イノニ、ソコニ色々ナ軍人ノ集リガアル、色々ナモノガ出來ル、コンナニ會バカリ作ッテハ、會デ農村ガ倒レル、アナタ方ハ知ラスデスカ(笑聲)ソコデ政府デハサウ云フモノヲ作ルト

人間ガ殖エル、何カーツ出來ルト屬何人、技師何人、勅任何人、奏任何人ト、役人ハ殖エル、所ガ農村ハソレガ殖ヤセナイノデスカラ、皆片手間ニナッテ仕事ガ満足ニ出來ナイ、會バカリガ多イ、ソコヘ持ッテ來テ健康保險ニ關スル會、農地ニ關スル會、農業保險ノ會、又行詰ッテ政府ハ會ヲ殖ス、是デハイカヌ、堪ヘラレマセヌ、相當ノ有力者、村會議員ニナル位ノ者ハ會々デ少シモ自分ノ産業ニ從事スル暇ナダアリマセヌ之ヲ何トカシナケレバ、ドウシテモイカヌデスケレドモ、唯形式バカリニ囚ハレテ、國民健康保險ハ國民ノ健康衛生ニ關スル問題ダ、産業組合ハ産業ノ問題ダカラ之ヲ一緒ニシテハイカヌト言ハレルガ、何モ一緒ニシテモ差支ナイ、清水サンナドノ御話デハ、産業組合ニ頼ンデ産業組合ガ品物デ取ル、ソナナコトハ出來マセスト云フヤウナ御答辯モナサルケレドモ、經費ノ取立テヲスルノニハ、産業組合ニヤラセルト云フノガ金ガ掛ラスデ何等害ガナイ、オ醫者サンモ文句ハ言ヒマセヌ、私ノ縣ナドデハ醫者ハソレナラ賛成ダト言ッテ居ル、産業組合ハ又之ヲ非常ニ希望シテ居ルノデゴザイマスカラ、何トカ考ヘ直ス譯ニハ行キマセヌデスカ、唯系統トカ筋トカ云フ一點ニ偏セズ

シテ、物ノ實體ニ即シテ仕事ノ實ノ舉ルヤウニシテ下サラナケレバイカヌト思フ、剩ヘ産業組合ハ剩餘金ガアッテ、國庫補助ヲシテ貰ハヌデヤラウト言フノニ、ソレヲヤラセスト云フ、ソナナ分ラスコトハナイト思フ、ドウゾ一ツ此點ハ眞劍ニ考ヘテ戴キタイト思ヒマスケレドモ、此點ハ答辯ハ戴キマセヌ、答辯ヲ戴キマスト後デ始末ガ付キマセヌカラ……(笑聲)尙ホ私ハ色々細カイ點ガアリマスケレドモ、大臣ニ對スル質問ハ是デ打切リト致シマス

○添田委員長 世耕君、此間大臣ニ留保サレテ居リマシタカラ、ドウゾ……

○世耕委員 大臣ニ荒筋ダケ數點御致シタイト思フノデアリマス、先ツ第一ニ保險事業ノ性質上、保險一切ノ監督ハ厚生省ニ統一サルベキ性質ノモノデハナイカ、例ヘバ生命保險ノ監督ガ商工省、厚生省ノ兩省ニ互ルト云フコトハ不都合デハナイカ、此點ニ付テ先ヅ御所見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 生命保險ノ監督ニ付テハ、此間一寸御答シ掛ケテ居リマシタ、要スルニ人ニ關シマスル保險制度ノ全般ヲ纏メマシテ、之ヲ厚生省ニ所管スルト云フコトモ一ツノ行キ方ダト考ヘテ居リマス、唯

現在ニ於キマシテ、所謂民間ノ生命保險以外ノ簡易保險デアルトカ社會保險ハ大體ニ於キマシテ主トシテ事業經營主體ガ政府ニナッテ居リマス、然ルニ生命保險ノ方ハ全然民間ノ發達ニ成ッテ居リマシテ、之ヲ監督シテ行クト云フ形ニナリマシタノデ、經營主體ト監督ト云フコトトガ一緒ニナルコトモドウデアラウ、必シモソレデ成績ガ舉ルカドウカ疑問デハナイカト云フ論モアリマス、旁、此生命保險ダケヲ分離致シマシテ、今日ノ保險院ヲ作ッタヤウナ次第デアリマス、併ナガラ一面ニ於キマシテ生命保險ノ積立金其他ハ、是ハ相當社會性ヲ有シテ居ル資金デアリマスカラ、是等ニ付キマシテハ、其運用其他ニ付テ厚生省ハ商工大臣ト共ニ參畫致シマシテ、適切ナル監督ヲシテ行ク、斯ウ云フヤウナ立前ニ致シタ次第デアリマス

○世耕委員 農林省所管ダト思ヒマスガ、産業組合關係ノ醫療組合ト國民保險トノ統一管理ニ關スル何カ御意見ガゴザイマスカ
○木戸國務大臣 只今ノ所デハ別ニ厚生省ニ統一スルト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌ

○世耕委員 先程高田君カラモ御質問ガアッタヤウデアリマスカラ、簡單ニ御尋シテ

置キタイト思ヒマスコトハ、例ヘバ傳染病研究所ハ文部省ノ所屬デアリ、學校衛生モヤハリ文部省ノ所屬デアル——只今一寸言葉ガ足りマセヌデシタガ、傳染病研究所ハ文部省ノ所屬デアリ、療養ニ關シテハ内務省ガ取扱ッテ居ル、此點ニ付テ實際上ノ連鎖ガ缺ケテ居ルト云フ非難ガ多イノデアリマス、此點ハ今後厚生省ハドウ處理ナサルノデアリマセウカ、モウ一ツハ是高田君ガ言ハレマシタガ、工場ノ衛生ハ商工省ノ管理下ニアリ、船舶ノ衛生ハ遞信省ノ管理下ニアリ、刑務所ノ衛生ハ司法省ノ管理下ニアリ、陸海軍ノ衛生ハ陸海兩省ニアルト云フノデ、各、皆異シタ省ニ依ッテ管理サレテ、統一サレタ衛生機關ト云フモノガナイノデアリマス、斯ウ云フ點ハ、少クトモ厚生省ガ出來マシテ、一般衛生國策ヲ樹テル上ニ於テ、餘程ハツキリシタ見解ヲ持ッテ進ムベキガ適當デハナイカト考ヘルノデアリマス、之ニ對シテ一貫セル衛生組織ヲドウ云フ風ニ爲サルカト云フコトニ付テ、御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス、唯何故一貫セル所ノ衛生組織ガ必要デアルカト云フコトハ、是ハ極ク卑近ナ例デアリマスルケレドモ、警察署ノ便所、殊ニ留置場ノ便所ヲ覗イテ見ルト——私ナドハマダ入ッタコトハアリ

マセヌケレドモ(笑聲)入ッタ者ノ話ヲ聞キマス、モウ非常ニ不潔デアル、而モ其留置場カラ出テ來タ者ニハ、多數ノ黴菌ノ所持者ガアルト云フコトハ、悉ク唱ヘラレル所デアリマス、斯ノ如キコトハ結局衛生國策ト云フコトガ確立シナイ爲ニ、到ル處ニ各々都合ノ好イ衛生組織ガ出來テ居ル結果、斯ウ云フ缺陷ガ出テ來ルノダト思フノデアリマス、サウ云フ意味合カラ是非厚生省今日ノ立前カラ、一ツ衛生國策確立ニ付テ意見ヲ伺ヘバ結構ト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 只今ノ衛生國策ト云フ見地カラシテ各種ノ機關ニ分レテ居リマス衛生ヲ統一スル方針デ進ムカドウカト云フ御尋デゴザイマシタガ、只今例ヲオ舉ゲニナリマシタ傳染病研究所ト云フヤウナモノハ、是ハ帝大ノ所管ニナッテ居ル關係デ、文部省ガ所管シテ居ルヤウナコトデアリマシテ、又船舶ノコトニ付テハ遞信省ガ關係シテ居リマスコトハ、其通りデゴザイマスガ、之ヲ其所管ヲ統一スルト云フコトニ付テハ、若干ヤハリ研究ト云フモノノ使命カラ申シマシテ、直チニ之ヲ以テ他ノ衛生ト同一ニ見ル譯ニハ參リマセヌガ、傳染病ノ豫防デアルトカ、サウ云フヤウナ機關ニ付テハ、緊密ナル連絡ヲ取ッテ援助モ受ケ、或ハ一緒

ニ仕事ヲスルト云フヤウナコトニ付テハ、相當緊密ナル連絡ヲ取ッテ居リマス、差當リ特別ナ方針ヲ立テナイデモ參ルヤウニ考ヘテ居リマス、唯將來ノ問題ト致シマシテハ、厚生省ガ出來マシタ以上、社會公衆ノ衛生問題ニ付テノ根本問題ハ、常ニ厚生省ニ於テ其方策ヲ確立致シマシテ、指導シテ行ク考デ居リマス

○世耕委員 最近色々ナ問題ガ出デ居リマスガ、其ノ話題ノ中心ガ常ニ生命保險ヲ國家管理ニ移ス云々ト云フコトガ、世論トナッテ居リマスルガ、其可否ハ別ト致シマシテ、厚生省ハサウ云フヤウナ論點ニ對シテ、如何ナル見解ヲオ持チニナッテ居リマスルカ、即チ將來國家管理トスル意思アリヤ如何ト云フコトヲオ尋致シタイノデアリマス

○木戸國務大臣 生命保險ヲ國家管理ニスルヤ否ヤト云フ點ニ付キマシテハ、今日厚生省ニ於キマシテハ、マダ何等決定致シテ居リマセヌ、唯世間ガ申シマスヤウニ、此生命保險ガ扱ヒマス所ノ積立金其他ノモノノ性質ガ社會的ノモノデアリマスルノデ自然サウ云フ論議モ行ハレル譯デアリマシテ、其性質ノモノニ付テハ十分考慮ヲ拂ッテ、將來ノ對策ヲ考ヘタイト思ッテ居リマス

○世耕委員 只今此處デ論議サレテ居リマス、此保險法案ト支那事變ト、直接何カ重大ナル關係ガアルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○木戸國務大臣 此國民健康保險法案ハ、直接支那事變ニ關係ハアリマセヌノデアリマス、併ナガラ支那事變即チ此非常時局ニ當リマシテ、長期抗戰ト云フ見地カラ致シマシテ、國民ノ體位ヲ向上シ、少クトモ維持シテ參リマシテ、而シテ如何ナル難關ニ當ッテモ、之ヲ突破シテ行クト云フ其剛健ナル精神力ト體力ヲ養フ爲ニハ、ヤハリ地方ニ於キマス醫療機關ノ充實或ハ健康保險組合ノ使命ニアリマス事ハ、成ベク早く實行シナケレバナラスト云フ風ニ考ヘマスノデ、其意味ニ於テハ此非常時局ニ於テ、更ニ一層其必要ヲ痛感シテ居ル次第デアリマス

○世耕委員 只今御答辯ヲ承ッテ大體ハ之ヲ諒承スルコトガ出來ルノデアリマスガ、今大臣ノ御言葉ノ中ニ、長期抗戰ト云フコトヲ仰セラレタヤウニ思フノデアリマスガ、私ハ實ハ現内閣ノ考ヘテ居ル所ノ長期抗戰ト云フノハ、吾々ノ考ヘテ居ル所ト少シ意味ガ違フノデアリマス、即チ政府ノ時局ニ對スル認識ハ、吾々ト非常ニ異リ、大ナル開キガアルト云フコトヲ私ハ申上ゲタイ、何

故斯ウ云フコトヲ言フカト云フト、長期抗戰ト云フコトハ、即チ蔣政權ノ確立シタ所ノ方針デ、戰端ノ最初ニ於テ蔣政權ハ向西路線ノ作戰ヲ立テ、臨ンデ居ル、所謂日本ノ兵ヲ西方マデ引入レテ討ツト云フノガ、即チ蔣政權ノ作戰デアッタノデアリマス、ソレガ即チ今日ノ長期抗戰ニ引張込ンデ行ツタノデアリマス、吾々ガ茲ニ考ヘテ居ルコトハ、對手ガ長期抗戰ニ出タナラバ、吾々ハ其長期抗戰ノ本據ヲ打破ッテ短期ニ擊破シテ以テ短期抗戰ノ戰果ヲ收メルト云フノガ、吾々ノ執ルベキ手段デハナйкаト思フノデアリマス、此意味ニ於テ、政府ト吾々ハ見解ヲ異ニシテ居リマス、長期抗戰ト云フ御話ガアリマシタカラ申上ゲマスケレドモ、長期抗戰ノ其根源ヲ成スモノハ即チ英國デアリマス、支那ヲ煽動スルモノハ英國デアリマス、其長期抗戰ノ本據ヲ打破ルニハ英國ヲ討ツト云フコトガ必要デアリマス……

○添田委員長 世耕君、本案ト餘リ關係ノ離レタコトハ、少シ御遠慮ヲ願ヒマス

○世耕委員 關係ハ離レテ居リマセヌ、長期抗戰ニ對スル作戰上國民ノ健康ト云フコトガ、是ガ土臺ニナルノデアリマスカラ、ソレデ私ハ申上ゲタノデアリマス、此點ヲ私ハ此

際附加ヘテ申上ゲテ置キタイノデアリマス、殊ニ厚生省ノ使命トシテ、今日國民ノ健康保險、所謂健康ノ増進ト云フコトニ努力セラレテ、而モ此非常時局ヲ乗切ル爲ニ種々ナル國策ヲ立テテ居ラレル今日デアリマスカラ、吾々ハ特ニ此點ヲ所望シテ止マナイ次第デアリマス、更ニ進ンデアト二三點御尋シテ置キタイ事ハ、國民健康保險ノ眼目ハ、所謂醫療ノ普及ト簡易化ト云フコトデアラウト私ハ思フノデアリマス、然ラバ醫療ノ直接ノ機關デアアル醫者、藥屋、是等兩者ノ發達促進ヲ圖ルト云フコトガ、又以テ國民健康増進ノ主題トシナクテハナラスト私ハ思フノデアリマス、政府ハ此點ニ付テ、果シテ如何ナル見解ヲ持ッテ居ルカ、私ノ所見ヲ申シマスレバ、或ル意味ニ於テ是マデヤッテ來タ内務省ノヤリ方ハ、寧ロ開業醫ヲ壓迫シタヤウナ嫌ガアル、又最近ニ於ケル各所カラノ陳情ニ依リマスルト、賣藥業者ヲ壓迫シタヤウナ嫌ガアル、斯クテハ折角ノ目的トシテ居ル國民健康ノ増進ガ、途中デ害サレルト云フ嫌ハナйка、此點ニ對シテ政府ハ如何ナル所信ヲ持ッテ居ラレルカ承ッテ置キタイノデアリマス

○木戸國務大臣 國民健康保險組合ヲ創設致シマスノハ、要スルニ其目的ノ一ツトシ

テ、醫療ノ普及及簡易化ト云フ御話デアリマシタガ、其通りデアリマシテ、ソレニ付キマシテ醫者藥劑師其他ノサウ云ツタ機關ヲ、モウ少シ發達サセナケレバイケナイデヤナйкаト云フ御話デゴザイマスガ、此點ハ必シモ例ヘバ數量的ニ之ヲ發達サセルト云フコトガ、醫療ノ普及或ハ簡易化ヲ圖ル所以デモナイノデ、相當ニ醫師、藥劑師等ノ制度ニ付キマシテモ、檢討ヲ要スル點モアリマス、而シテ此醫療、保險組合トノ間ニ、餘リ無理ノナイ、緊密ナル聯繫ヲ取ッテ行ケバ、最モ良イ制度ニナルノデハナйка、隨テ醫療制度ノ調査ト相俟チマシテ、ソレ等ノ點ニ無理ノナイヤウニ運ンデ行キタイト考ヘテ居リマス

○世耕委員 開業醫ヲ保護助長セシムル爲ニ、例ヘバ病院ノ設置、或ハ高價ナ醫療器具ノ購入ニ對シテ、補助金トカ、或ハ低利資金ヲ融通スルト云フヤウナ御意思ハゴザイマセヌカ

○木戸國務大臣 只今ノ所具體的ニサウ云フヤウナ案ハ考ヘテ居リマセヌ

○世耕委員 斯ウ云フコトヲ考慮サレルコトモ、國民ノ健康ノ増進並ニ醫療ノ簡易化、低廉ト云フコトガ基礎デアルト云フコトモ、十分御諒承ノ上御計畫アランコトヲ特

ニ希望シテ置ク次第アリマス、尙ホ此藥業者即チ賣藥業者並ニ之ニ類スル業者ガ、政府ノ色々ノ新シイ施設ノ爲ニ、其營業ノ領域ヲ蠶食サレル嫌ガ多アルノデアリマス、必シモ是ハ絶對的ニ保護セヨトハ、吾々要求スル者デハナイノデアリマスガ、是モ從來醫療ニ直接間接關係シテ來タ者ヲシテ、將來尙ホ其長所ヲ發揮セシムル機會ヲ與ヘルト云フコトガ、又醫療國策ノ上デ必要デアルト斯ク信ズルノデアリマス、此點ニ對シマシテモ特ニ政府ノ御留意ヲ仰ギタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

最後ニ一ツ承ッテ置キタイコトハ、此度簡易保險局ガ厚生省ニ併合サレタ思ヒマシマスガ、簡易保險ノ事業中ニ、二千万圓程剩餘金ガ残サレテアルト云フコトヲ傳ヘ聞クノデアリマスガ、事實サウ云フヤウナ事ガアルノデアリマスガ、若シアルトスレバ、何故ニ斯ノ如キ巨額ノ金ガ剩餘金トシテ残サレルニ至ツカト云フコトヲ、是ハ簡單デ宜シウゴザイマスカラ、御説明ヲ仰ギタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 簡易生命保險ノ剩餘金ハ、御話ノヨリモモウ少シ餘計ゴザイマス、三千四百萬圓バカリゴザイマス、ソレデ此剩餘金ハ豫定サレマシタ運用利率、死亡率、事

業費率ト、實際ノ運用利廻、事業費ト云フヤウナモノトノ差益カラ生ズルモノデアリマス、ソレガ丁度只今申上ゲタ三千四百萬圓バカリ累積シテ居ルノデゴザイマス、併シ保險事業ノ經營ニ當リマシテハ物價ノ騰貴トカ、又ハ事變ニ由ル死亡、金利ノ低下等、豫想シ難イ事態ノ發生ニ對應致シマシテ、安全ナ積立金ヲ保有スル必要ガアルノデアリマシテ、簡易保險ノ責任準備金ノ現在高ガ、約十三億圓ニナツテ居リマスノデ、之ニ對比致シマスレバ、此程度ノ剩餘金ハ必要デアリマス、先ヅ事業ヲ安全ニ致シマス爲ニハ、此位ハ積ンデ置カナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス

○世耕委員 サウ云フヤウナ莫大ナ剩餘金ヲ持ツト云フコトハ、最近世間デ非難サレテ居ル所謂國家資本主義ト云フ非難ガ、ソコニ出テ來ルノデアリマス、政府ハ或ル意味ニ於テ營業ヲシテ居ル、若シサウ云フヤウナ剩餘金ガアレバ、ソレハ被保險者ニ還元スベキ性質ノモノデハナイカト、私ハ斯ク考ヘルノデアリマス、此點ハ議論ガアルダラウト思ヒマスカラ、私ハ突進ンデ御返答ヲ承ル譯デハアリマセスガ、若シ政府事業トシテ万一損失ヲ來スヤウナコトガアッタ場合ニハ、又他ニ政府ノ政策トシテ執ルベ

キ手段ガアラウト思フノデアリマス、徒ラニ營利的ナ觀念ヲ御持ニナルカラ、斯ウ云フヤウナ數字ガ現レテ來ルノデハナイカ、賢明ナル大臣ハ之ニ對シテハ相當ノ御考慮ガアルト信ジマスルガ故ニ、私ハ敢テ御尋致シマセスガ、此點モ一ツ御諒承願ツテ置キタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 敢テ答辯ヲ申上ゲルノデハアリマセスガ、只今ノ剩餘金ニ付キマシテハ、割戻ハ致シテ居ルノデアリマス、營利主義ト云フヤウナ觀念ハ毛頭ナイノデゴザイマス、ソレダケハ申上ゲテ置キマス

○世耕委員 最後ニ二點ダケ御尋シマスガ、失業對策ニ付デアリマスガ、男子ノ職場ト女子ノ職場トノ關係上、女子ガ賃銀ガ低廉デアルトカ、給料ガ安イトカ云フヤウナ關係ガ原因ヲ成シテ居ルカ、最近男子ノ職場ヲ寧ろ奪フト云フヤウナコトガ、事實問題トシテ現レテ來テ居ルノデアリマス、總テ其ノ結果トシテ今マデ夫ダケ働イタノガ、今度ハ家内マデ出テ働カナケレバナラス、所謂共稼シナケレバ子弟ノ教育テ來ルノデアリマス、斯ウ云フ關係ガ、又國民ノ健康ヲ害シ、家庭ヲ害シ、幾多ノ悲劇ガ現レテ來ルノデアリマス、此點ニ付テ

何カ御所感ガアレバ承リタイ、要ハ斯ノ如キ原因ヲ爲スノモ最近種々ナ思想ガ現レテ來テ、我國ノ家族制度ノ維持如何ト云フ問題ニ迄モ、蝕ンデ來ルヤウナ結果ニナツタノデアリマス、是ハ全ク失業對策ノ根本方針トシテ、重大ナ問題デアルト思ヒマスカラ、一應御意見ヲ承ッテ置キタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 只今ノ御話ノヤウニ、夫婦共稼ギデ出ル爲ニ種々ナ惡影響ヲ與ヘル、又其産レル子供ガ非常ニ弱イ、延テ家族制度ヲ破壊スルト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、最近顯著ニナツタト云フ風ニハ私共見テ居リマセスガ、漸次サウ云フ傾向ガアルト云フコトニ付テ、非常ニ憂ヘテ居ル一人デアリマス、唯是ガ對策ト申シマシテモ、結局ハ職場ノ問題ニナリマスノデ只今具體的ニ此失業對策ヲドウスルカト云フコトハ、考ヲ申上ゲル域ニ達シテ居リマセス、十分考慮シタイト考ヘテ居リマス

○世耕委員 最後ニ一點ダケ御伺シテ私ノ質問ハ打切ルコトニ致シマスガ、住宅衛生ト云フコトニ付テ政府ハ相當考慮サレテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスルシ、又住宅衛生以外ニ住宅問題ニ付テモ、厚生省ハ考慮ヲ拂ハレテ居ルト云フコトモ承知シテ

居リマスガ、希望トシテ私申上ゲテ置キタ
イコトハ、若シ住宅政策ヲ御考ヘ下サル時ニ
ハ、家屋ニ附屬スベキ所ノ敷地、所謂土地
ト家屋ト云フモノヲ二ツ考ヘテ御計畫ノ中
ニ入レテ戴カスト云フト、目的ガ達セラレナ
イノデハナイカ、尙ホ又此點ニ付テ、ドウ
云フ方法ヲ以テ此家屋ト敷地トノ關係ヲ爲
スカドウカト云フコトモ、御研究ヲ願ッテ置
キタイコトヲ希望シテ置クノト同時ニ、日
本人ノ考カラ行キマシテ、永住ノ地ト云フ
コトガ、又思想ノ上ニ非常ナ影響ノアルコ
トデアリマス、ソコニ又幾多ノ社會問題ガ
出テ來、又種々ナ事件ガ發生スルノデアリ
マスカラ、以上ノコトヲ特ニ御願致シマシ
テ、私ノ質問ヲ打切ルコトニ致シマス

○添田委員長 中崎君、アナタハ大臣ニ先
刻保留シテアリマシタガ……
○中崎委員 大分長イ間デアリマシタカ
ラ、私ハ成ベク簡單ニ大臣ニ質問致シタイ
ト思ヒマス、本案ニ關聯ヲ致シテ居ルコト
デアリマスガ、日支事變後ノ對策ト致シマ
シテ醫療機關ノ進出トデモ申シマセウカ、
北支或ハ南支、詰リ今日ノ事變ニ於テ攻略
致シマシタ版圖内ニ斯様ナ醫療機關ノヤウ
ナモノヲ進出セシメマシテ、サウシテ其地
方ノ治安ヲ維持スル、或ハ其他ノ衛生狀況

ニ付テ擔任ヲサセルト云フ風ナコトニ付
テ、今日マデノ戰爭後ノ對策ト致シマシテ
ハ何レモ衛生機關ガ戰後ノ第一線ヲ承ルト
云フヤウナ狀態ニアルト思フノデアリマ
ス、厚生省ト致シマシテ、之ニ付テドウ云
フ風ナ對策ガ御アリデアルカ、ソレヲ先ヅ
一寸伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 支那事變ニ對シマシテ、
戰後ト申シマセウカ、事變中デモ醫療機關
ガ北支、南支、中支ノ方面ニ進出シテ、醫
療ニ當ルト云フヤウナコトハ、洵ニ望マシ
イコトデアリマス、ソレデ北支ノ方面等ニ
付キマシテハ、大分サウ云ツタ活動ヲヤルト
云フ風ナ動キモアルヤウデアリマス、マダ
中支方面ニ付キマシテハ、具體的ナサウ云
フ計畫ハアリマセス、唯千葉ノ醫科大學ア
タリニ大分卒業生ガ澤山居リマス、ソレ等
ト連絡致シマス、又非常ニ色々ノ便宜モ
アルト云フノデ、先日モ醫科大學デハ是非
サウ云フコトデ、醫療ニ依ル日支親善ヲヤ
リタイト云フ話ヲ持ッテ來テ居リマス、出來
ルダケ陸海軍當局トモ連絡ヲ取リマシテ、
機宜ノ處置ヲ執リタイト考ヘテ居リマス

○中崎委員 只今ノ大臣ノ御答辯デアリマ
スガ、尙ホ附加ヘテ、私ハソレ以上ニ斯ウ云
フ問題ニ付テハヤハリ一ツノ機關デアアルカ
ラ、日本醫師會アタリトモ相當連絡ヲ取ッテ
對策ヲ講ズルコトガ宜イデヤナイカト思フ
ノデアリマス、サウ云フコトニ付テ何カ御
氣付キノ點ガアルカト云フコトト、今一ツ
ハ此兩三日前ノ新聞ヲ見マスルト、今回ノ
事變ニ付テ軍ノ衛生機關ニ非常ニ不足ヲ生
ジテ居ル、サウシテ民間ノ開業醫カラ數百
名ノ希望者ノ軍醫ヲ採リタイト云フコトガ
出テ居ルノデアリマス、只今ノ北支若クハ
南支方面ニ迄此衛生機關ノ進出ヲ企圖スル
ト云フヤウナコトト、軍ノ不足ヲ感じテ居
ルト云フヤウナコトト、又此國民ノ保健施
設ト云フヤウナコトト、一切ノ斯様ナ醫療機
關ヲ綜合シテ考ヘテ見ル時ニ於テ、現在ノ
醫師ノ數ニ於テ相當ノ不足ヲ感じハシナイ
カト云フ考ガアルノデアリマス、是等ニ對
シテノ御所見ヲ承リタイ

○木戸國務大臣 只今戰地ニ進出スル問題
ニ付キマシテ日本醫師會ト連絡ヲ取レト云
フ御話デアリマス、是ハマダソコ迄具體的
ノ問題ニナッテ居リマセスカラ考ヘテ居リ
マセスガ、必要ニ應ジマシテ民間醫師諸君
ヲ軍醫ニ採リマス時ニハ、話ヲ進メテ行カ
ナクチャナラヌト思ッテ居リマス、ソレカ
ラ此間新聞ニ出マシタノハ、實ハマダ正式
ニ何モ話ヲ聽イテ居リマセスガ、色々ノ話
カラ見マス、大分足リナイ所モアルヤウ
デアリマス、ソレ等ヲ採用シタ後デ、現在
ノ醫師ノ數ガ足りナクナイカドウカト云フ
コトハ、是ハ單ニ數バカリノ問題デナイト
云フコトヲ御答申上ゲテ置キマス

○中崎委員 只今マデノ內務省ノ衛生局方
面ノ御調査、或ハ施設等ニ付テ考ヘテ見マ
スト、相當國內ニモマダ無醫村ガアリマ
ス、サウ云フコトヲ考ヘテ見マシテモ、此
以上今回攻略シタ版圖内デ進出スル、或ハ
滿洲ニ迄進出スルト云フコトニナルト、從ッ
テ今度起ッテ來ル問題ハ醫育上ノ問題ニア
ルト思ヒマス、幸ヒ厚生大臣ハ文部大臣デ
アラレマスカラ醫育上ノ問題ニ付テ將來、
現ニ文部省ガ認メテ居ルダケノ醫育機關ニ
依ッテ之ヲ補足シ得ル見込ガアルカドウカ、
一寸文部省關係ノ問題ニ互リマスケレド
モ、關聯シタ事項トシテ御意見ヲ伺ッテ置
キマス

○木戸國務大臣 先程申上ゲマシタヤウ
ニ、現在ドノ程度ニ不足スルカト云フコト
ニ付テハマダ餘リ研究致シテ居リマセス、
隨テ文部省ガ今認メテ居リマス醫科大學、
醫學專門學校其他ノ機關デ十分デアアルカド
ウカト云フコトニ付テハ、ハッキリシタ御返
答ハ此際差控ヘタイト思ヒマス

○中崎委員 ソレデハ次ノ質問ニ移リマス、アト二點ダケ伺ヒタイと思ヒマスガ、成べく急イデ簡單ニ致シマス、今回ノ此國民健康保險制度ハ國民生活ノ安定ヲ主眼トシテ居ル、隨テ醫療費ノ低下ヲ企圖シテ居ル、斯ウ云フコトデアリトスレバ、一步進シテ醫療制度ト云フコトニ付テ出來ルコトナラバ國營ト云フコトモ問題ニナルと思フノデアリマスガ、ソレ等ハサテ措キマシテ、私が今御伺ヲ致シタイト云フコトハ、少クトモ此醫療材料ノ國營或ハ管理統制ト云フコトニ付テ御考ニナリ、御檢討ナサレテ居ルカドウカ、之ニ付テ御伺ヲ致シタイと思ヒマス

○木戸國務大臣 醫療制度ノ國營ハ兎毛角トシテ、醫療材料ノ國營若クハ管理統制ヲスル考ハナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、此問題ハ今日直ニ國營ニスルト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ、唯此問題ニ付キマシテモ相當ニ各種ノ弊害ノ伴フ問題ガアルト云フコトヲ聽イテ居リマス、是等ノ點モ醫療制度ノ調査會等ニ於キマシテ十分御審議ヲ願ヒマシテ、其答申ニ基イテ適當ニ實施シテ行キタイト考ヘテ居リマス

〔委員長退席、盛島委員長代理著席〕
○中崎委員 只今ノ大臣ノ御答辯ニ付テ私

ハ一寸承知シテ居ル點ダケヲ簡單ニ申上ゲテ御參考ニシタイと思ヒマス、極ク最近デアリマスケレドモ東京市ノ醫師ノ組合ガ、或ル藥ヲ坊間、詰リ藥店デ買ツタ場合ニ、「オンス」ノ値段ガ十八圓デ買ツタト云フコトニ對シテ、其藥ガ麻酔劑デアリマス爲ニ、政府ガ管理ヲシテ居ルノデ、政府ヨリ之ヲ拂下ゲタ所ガ、慥カ十二圓カデソレヲ拂下ゲテ來テ居ル、十八圓ノ市價ニ對シテ、政府ハ利益ヲ見テ居ラスノデアリマス爲デセウガ、兎ニ角十二圓トハ六圓ノ開キガアルト云フ事實ハ、如何ニ此藥品ト云フモノガ坊間ニ出マシテカラ後、市價トシテ相當ノ利益ヲ見テ居ルト云フコトガ分ルノデアリマス、今日醫療費ノ低下ヲ希望シ、醫療費ノ低下ヲ叫ブト云フ時ニ於テ、斯様ニ醫療材料ガ非常ニ高ク上ルト云フヤウナコトデハ、是ハ到底醫療費低下ノ目的ヲ達成スルコトハ出來ヌ、之ヲ強ヒデショウト致シマシタナラバ、丁度午前中私が申上ゲタヤウニ、今度ハ醫療其モノガ非常ニ低下シテ來マシテ、却テ國民ノ保健上由々シキコトニナル處ガアルノデアリマス、ドウゾ斯ウ云フ狀態デアリマス故ニ、其外ニモ澤山實例ハアリマスケレドモ、其例ハ省略致シマスガ、ドウシテモ國民ノ醫療費ノ低下ヲシテ、國民生活ノ安

定ヲ企圖スルト云フナラバ、此際ニ於テ醫療材料ノ國營ガ出來ナカッタナラバ、少クとも管理統制ヲシテ、坊間ニ暴利ヲ食ルト云フヤウナコトヲサセナイ方法ヲ立テテ戴ク必要ガアルと思ヒマス、サウ云フコトヲ一ツ御考慮ヲ願ヒタイと思フノデアリマス、最後ニ今日ニ於ケル衛生機關ト云ヒマセウカ、サウ云フ機構ニ付デアリマスガ、濟生會或ハ健康保險、簡易保險デアルトカ、或ハ健康相談所デアルトカ、保險所デアルトカ、斯ウ云フ風ノ同ジ種類、同ジ目的ノモノガ相當ニ簇出シテ居ルノデアリマス、今回厚生省ガ出來マシテ、之ヲ統制シテ行クト云フコトデアッタナラバ、國ノ經濟ノ上カラ致シマシテモ、相當ノ利益ガアルノデアリナイカト思フノデアリマスガ、大臣トシテドウ云フ御所見デアリマスカ

〔盛島委員長代理退席、委員長著席〕

○木戸國務大臣 只今御話ノヤウナ各種ノ種類ノモノガゴザイマス、之ヲ只今直チニ厚生省トシテ統制ニ着手スルト云フコトハ、例ヘバ濟生會ニ致シマシテモ恩賜ノ關係等ガゴザイマス、又各、一ツノ法制ノ基礎ニ立ッテヤッテ居ルモノ、或ハ豫算ニ依ッテヤッテ居ルモノモゴザイマセウ、サウ云ツタ色々ノ沿革ガゴザイマスカラ直グニ之ヲ統制ス

ルト云フヤウニハ考ヘテ居リマセヌ、併シ緊密ナル連絡ヲ圖ッテ、出來レバ斯ウ云フ機關其モノモ漸次簡易化シテ經費ノ節約等ヲスルト云フコトニ付テハ十分研究シタイと思ヒマス

○中崎委員 私ハ今後斯ウ云フ方面ノモノハ統制シナケレバナラスト云フ實例ヲ一ツダケ申上ゲマス、私ノ縣ナドニ於キマシテ、今マデ實施シテ居リマスル健康保險、其健康保險課ニ於テ最近健康保險ノ相談所ヲ作ッテ、サウシテ醫者ヲ置キ、其他ノ職員ヲ置イテ居リマス、併シ實際ヲ見ルト一日ニ相談ニ來ル患者ハ一人カ二人シカナイ、來ナイ日ノ方ガ多イ、サウ云フ所ニ於テ其人ニ一體ドノ位俸給ヲ出シテ居ルカト云フト三百圓位出シテ居ル、洵ニ勿體ナイ話デアル、今日軍事上カラ見テモ醫者ガ少クテ困ルト云フ場合ニ一日ニ一人ヤ二人ノ患者ノ相談ヲ受ケル、ソレモ治療ヲスルノデハナイ、唯診察ヲシテ相談ヲスルダケト云フ人ニ數百圓ノ俸給ヲ拂ヒ、職員ヲ置キ、一ツノ建築物ヲ使ッテ居ル、斯ウ云フヤウナ形式ニ流レルコトハ洵ニ困ツタモノダト私ハ思ッテ居ル、幸ニ今日厚生省ガ出來タ以上斯様ナ所ニ眼ヲ着ケラレテ、同種ノモノハ之ヲ統制ヲシテ、簡易化シテ行クト云フコトガ國ノ

モ病氣ニ罹ル機會ハ非常ニ多クナツト云フ此事實コソ、近年ニ於ケル農村青少年ノ體位低下ノ重大ナル原因ト吾々ハ認メザルヲ得ナイ、隨テ此問題ヲ解決スルコトハ厚生省ノ中心的、根本的ノ使命デナクテハナラヌト吾々ハ確信スル、而シテ其第一策ハ、色々方策ハアリマセウガ、此國民健康保險組合ノ速カナル普及其發達デナクテハナラヌト云フコトヲ吾々ハ確信スル、而モ此組合ノ速カナル普及、順調ナル發達ヲ促シマスルノニハ、ドウシテモ今日ノ農村ノ實情ニ於キマシテハ、新シク健康保險組合ナルモノヲ作ラウト致シマシテモ作ルコト

ハ困難デアル、作リマシテモ其順調ナル發達ヲ期待スルコトハ、私共農村ニ在住シテ居ル者ノ體驗ニ照シマシテ出來得ナイノデアリマス、ドウシテモ現在農村ノ綜合的經濟機構トシテ存在致シテ居リマスル所ノ共同組合其モノヲ利用シ、此組織ノ上ニ乗ッテ行カナカッタナラバ、是ガ普及發達ヲ圖ルコトガ困難デアルト云フ事實ハ大臣ガ此委員會ニ於ケル速記録ヲ靜ニ御讀ミ下サイマシタナラバ明ニ大臣ニ於テモ御自覺下サルノデアリマス、先刻ノ高田委員ノ質問、又昨日ノ北委員ノ質問、先ヅ要點ヲ擧ゲテ見マスルナラバ、第一ニ資金ノ關係デアリマ

ス、資金ガナクテモ此仕事ハヤレルト言ハレマスナラバ、豫算ニ拘束サレテオ役所ノ仕事ガ出来ナイト云フコトハナイ筈デアル、幾ラヤラウトシマテモ豫算ガナクッタラバオ役所ノ仕事ハ出来マスマイ、資金ヲ與ヘズシテ組合ノ活動ハ出来マセスガ、其資金ヲ何處カラ求メルカ、保険料ヲ徴收シヨウトシマシテモ農家ハ現金デ保険料ヲ納付スルダケノ經濟機構ニハナッテ居リマセヌ、醫療費ハ一年ニ一度カ二度ニ拂フノデアリマシテ、保険料ハヤハリ一年一度カ二度ニ分割シテ納メル、其保険料ガ入ッテ來ル迄ノ資金ノ融通ハ何處カラ求メルカト云ヘバ、政府當局ハ是ハ色々ナ方面カラ借入レルコトガ出來ルト云フガ實際問題トシテ出來マセヌ、今日農會其他ノ色々團體ガアル、其農會其他ノ團體カラ借入金ヲシヨウトシテモ實際ハ出來ヌノデアリマス、産業組合カラデモ借リラレルデハナイカト云フヤウナ御答辯モアリマシタガ、現在ノ信用組合ハ組合員外デアル所ノ健康保險組合ニ對シテ之ヲ融通スル途ハ開カレテ居リマセヌ、法規ハ之ヲ許シテ居リマセヌ、第二ハ此法律ニ依リマスト保險料ノ一部ハ物納ヲ許スコトニナッテ居リマス、是ハ農村經濟ノ實情ニ照シテドウシテモ物納デナケレバナラヌ、所ガ物納ヲ許

シテ米ヤ麥ヲ受取リマシテ之ヲドウシテ組合ハ販賣スルカ、販賣機關ヲ持タナイノデアリマス、ソコデ政府委員ハ此組合員ガ個人ノ資格デ産業組合ニ持つテ行ッテ賣ッテ貰ッテ、其代金ヲ受取ッテ來テカラ此保險組合ニ納メルノデアル、斯ウ云フ御答辯デアリマスケレドモ、ソレナラバモウ物納デアリマセヌ、産業組合ニ賣ッテ貰ッテ代價ヲ得ルナラバ金納デアリマス、而モ現在ノ産業組合ノ機構ト云フモノハサウ云フ風ニハ出來テ居ラナイノデアリマス、物ヲ賣ッテ代價ヲ右カラ左ニ受取ルト云フ機構ニハナッテ居ラナイノデアリマス、一年ノ總テノ決濟ヲ最後ニシテ貰フノデアリマシテ、サウ云フ簡單ナ機構ニナッテ居ナイノデアリマス

○添田委員長 西川君、結論ニ早く入ッテ戴キタイ

○西川委員 早く入りマス、ソレカラ第三ハ事務費ノ問題デアリマス、此處ニ當局ガ出シテ居ラレマスル事務費ハ此組合ノ事務費ガ八百七十六圓ト見積ラレテアルノデアリマスケレドモ、新シク組合ヲ作ッタラコンナコトデハ絶對ヤレナイ、第一此諸給ノ、四百二十圓、事務員一人ノ月給三十五圓ト計上サレテ居リマスガ、三十五圓位ノ金デ如何ナル人間ヲ雇ハレルカ、師範學校ヲ卒

業シタ女教員ノ初任給ガ幾ラデアルカト考ヘタナラバ三十五圓ノ事務員デ此仕事ガ出來ルカドウカハ御分リニナリマス、要スルニ結論ハ先ツ是ハ現在ノ農村ノ共同組合ニ代行サセルヨリ外ナイノデアリマス、此代行規定ニ關シマシテ此法律ニ依レバ醫療施設ヲシテ居ル醫療利用組合ニシカ代行ヲサセナイト云フコトニナッテ居リマスガ、醫療施設ヲ持つテ居ルト云フコトハ之ヲ代行スベキ絶對的ノ條件デハナイ、此組合ハ醫療施設ヲシナイコトヲ立前トシ、醫療費ヲ調達スルコトヲ立前トシテ居ル、此組合ノ代行ノ絶對的ノ條件ハ相互扶助ノ共同訓練ガアルカドウカト云フコトデ、相互扶助ノ共同訓練サハ有レバ之ヲ代行スル適當ナ資格ヲ持つテ居ル、ソコデ私ハ此法律ノ第六章雜則第五十四條ニ於テ規定シテ居リマスル所

ノ「營利ヲ目的トセザル社團法人ニシテ其ノ社員ノ爲ニ醫療ニ關スル施設ヲ爲スモノハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケ組合ノ事業ヲ行フコトヲ得」トアリマスル、之ヲ第七十議會ニ提出サレマシタ「營利ヲ目的トセザル社團法人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケ組合ノ事業ヲ行フコトヲ得」ト斯ク改メルコトニ依ッテ此醫療施設ト云フコトニ拘ラズニ、其農村

ノ實情ニ基イテ、其個々ノ場合ノ狀況ニ基イテ、相互扶助ノ共同訓練ガ十分ニ出來テ居ッテ此事業ヲ代行ヲスル資格十分ト認メラレル時ニハ、廣ク是等ノ共同組合ヲシテ出此事業ヲ代行セシメルコトガ出來ナイカ、ソレガ出來ナイ何等カノ政治的理由ガ御アリニナルノデアアルカ、既ニ是ハ吾々ガ政府委員トノ間ニ問答ヲ重ネテ理路明白デアリマ

スガ、其明白ナル理路ニモ拘ラズ尙ホソレヲサシテハナラナイ所ノ政治的事情ガ他ニアルカ如何、其一點ダケヲ大臣ニ御伺シテ置キタイノデアリマス
○木戸國務大臣 代行ノ問題ニ付キマシテハ昨日以來色々御議論ガアリマシタ、政府委員カラモ屢、御答辯ヲシテ居リマスノデ、大體政府ノ考ヘテ居リマス所ハ御分リノコトト存ジマス、別段此問題ニ付テ政治的ニ何等カノ意味ガアルト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、併ナガラ此問題ハ前議會以來非常ニ論議セラレタ問題デアリマシテ、其結果社會保健調查會ニモ當局トシテハ附議致シマシテ、其結論ニ從ヒマシテ提案致シタノデアリマス、只今ノ所厚生省ト致シマシテハ、現在ノアノ代行ノ規定、アノ範圍ニ於テ代行ヲ認メルト云フコトニ決定シテ居ル次第デアリマス

○松田委員 一寸議事進行デ申上ゲマス、國民體力ノ現狀ガ知リタイ、又此趨勢ガ如何ニナリツ、アルカト云フコトモ知リタイノデアリマス、其材料ガ欲シイノデゴザイマス、ソレデ此處ニ小泉軍醫總監ノ講演セラレタモノガアリマス、ソレヲ皆ニ一部ヅ、材料トシテ頂戴シタイ、配付ヲ願ヒタイノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○添田委員長 交渉シマセウ、ソレカラ厚生大臣ハ實ハ先程カラ豫算總會カラ御呼ニ參ッテ居ルノデアリマス、暫ク待ッテ貫ッテ居ルノデスガ、モウ直キニアチラヘ行カレナケレバナラスサウデアリマス、ソレデ此次ノ順序トシテハ松尾君ノ發言ノ順序ニナッテ居リマス、厚生大臣ハ直キニ行カレマスケレドモ、マダ時間モアリマスカラドナタカ御質問ガアレバ御質問願ヒタイト思ヒマス——松尾君

○松尾委員 私ハ國民體位ノ問題ニ付キマシテ御尋シタイト思ヒマシタガ、先刻來高田委員トノ質疑應答ヲ拜聽致シマシタノデ、極メテ簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、此問題ハ我國現下ノ情勢カラ見マシテ、實ニ重大ナ問題デアリマシテ、是ハ單ニ今日ノヤウナ所謂長期抗戰ニ入ッテ國家總動員ノ非常時局ニ處スル立場カラバカリデハナク

シテ、全ク國家ガ永遠ニ生々發展スル上ニ於テ、國民ノ健全ナル精神ト健全ナル體力ノ向上ハ實ニ重要ナ國家的ナ要望デアラウト思ヒマス、然ルニ拘ラズ、先刻來御話ノ如ク、我國ノ國民ノ體位ガ漸次低下シツ、アルト云フコトハ、洵ニ國家ノ爲ニ寒心ニ堪ヘナイ所デアリマス、之ニ對シテ現内閣ハ相當ニ考慮ヲ拂ッテオ居デニナルコトモ窺ヘルノデアリマス、厚生省ヲ獨立シタリ、或ハ今回提出セラレタ豫算案ノ中ニモ幾分現レテ居リマス、又國民健康保險法案モ其一ツデアラウト考ヘラレマスガ、併シ此重大ナ問題ノ對策トシテハ、マダ物足ラナイモノガアルヤウデアリマス、併シ經費其他ノ事情デ一氣呵成的ニ之ヲヤルト云フコトモ容易デナイカト思ヒマスガ、兎ニ角政府ハ此問題ニ付テハ、十分ナル考慮ヲ拂ッテ國家永遠ノ爲ニ對策ヲ立テ、戴キタイト云フコトガ私ノ要望デゴザイマス

ソレカラ私ハ之ニ關聯致シマシテ、我國ノ結核病ノ問題ニ付テ御聽シタイト思ヒマシタ所、是モ先刻高田委員トノ間ノ御話ヲ承リマシテ、大體諒承致シマシタシ、又厚生大臣ハ我國ノ結核病對策ニ付テマダ足りナイ所ガアルト云フコトヲ申サレマシタノデ、政府ノ意ノアル所、即チ其片鱗ヲ伺フコトガ出來マシタガ、此問題ハ今回參考資料トシテ吾々ニ御配付ニナッタ統計ヲ見マシテモ、隨分多クノ患者ガ居リマスシ、又外國ト比較シテ見テモ非常ニ我國ノ結核患者ハ多イノデアリマス、而モ毎年之ニ倒レル者ノ大部分ガ、次代ノ國民デアル所ノ青少年デアルト云フニ至ッテハ、實ニ憂慮ニ堪ヘナイ問題デアリマス、ソコデ私ハ此對策ニ付テ考ヘルニ、現在大正八年カニ公布サレテ居リマス結核豫防法ト云フモノガアリマシテ、其條文ヲ見マスト相當ニ立派ナマデノ實行ニ至ッテハ洵ニ微温的デアリマス、斯ウ云フヤウナ方法デ行ツタナラバ、此亡國病トマデ言ハレテ居ル所ノ結核ヲ撲滅スルコトハ、全ク百年河清ヲ俟ツヤウナコトデアラウト思ヒマスカラ、此點ニ付テモ御考ノアルコトト思ヒマスガ、私ハ之ニ付テ現行ノ傳染病豫防法トカ、或ハ癩病豫防法ト云フヤウナ法律ガ、比較的ニ效果ヲ擧ゲテ居リマスニモ拘ラズ、此結核豫防法ト云フモノガ立派ナ法律デアリナガラ、效果ヲ擧ゲテ居ラナイト云フ點ニ非常ニ遺憾ヲ持ッテ居リマス、デアリマスカラ此色々ナ原因ヲ御研究ニナルコトモ一ツデアリマセウガ、此結核豫防法ヲ改善シテ現行傳染病

豫防法ノ如ク、結核患者ニ對シテ之ヲ隔離スルトカ、或ハ強制的ノ消毒ヲ行フト云フヤウナコトヲスルコトガ、喫緊ノ問題デハナイカト思ヒマス、昔ハ結核ハ遺傳スルト言ハレテ居リマシテ、親ガ罹ッテ子ガ罹ッテ孫ガ罹ルト云フコトガアル爲ニ、遺傳ノヤウニ考ヘラレテ居ツタサウデアリマスガ、今ノ醫學デハ遺傳デハナイト決ッテ居ルヤウデアリマス、是ハ要スルニ消毒ガ不完全デ、ソレガ爲ニ其病菌ガ衣類ナリ什器ナリ其他ニ永久ニ殘ッテ、サウシテ親カラ子カラ孫ニ傳フルヤウナ結果ニナルノデハナイカト思ヒマスカラ、私ハ是ハ行政官廳ノ手ニ依ッテ、モウサウ云フ患者ヲ出シタ場合ニハ隔離ヲシ、或ハ徹底的ナ消毒ヲ強行スルコトニスルト云フコトガ、非常ニ必要ナコトデハナイカト思ヒマス、其他ニ前ニ申サレマシタ國民ノ健康増進ノ爲ニ色々ナ施設ヲ設ケルナリ、或ハ「サナトリウム」ヲ建設スルト云フコトモ必要デアリマセウガ、私ハ此結核豫防法ヲ根本的ニ改正シテ、之ヲ強行スルヤウナ意思ヲ政府ハ持ッテ居ラレルカドウカト云フコトヲ、先ヅ厚生大臣カラ聞キタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 結核豫防ノコトニ付キマシテ、他ノ傳染病豫防法其他ガ非常ニ有效

アトハ文部省ノ政府委員ガ見エタ時ニ質問
シタイト思ヒマス

○添田委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會ヲ
致シマシテ、明日午前十時ヨリ開會致シマ
ス

午後四時十六分散會

制度デアアル所ノ辯護士トカ或ハ辨理士ト云フ

ヤウナモノハ一定ノ學校ヲ卒業シテ尙ホ國
家試験ヲ課シ、或ハ司法官ノ如キハ一年ナ
リ二年ノ見習ヲサシテ居ルト云フヤウナ慎
重ナ方法ヲ採ッテ居ルニモ拘ラズ、此醫師ノ
免許制度ハ今申シタヤウナ譯デ全ク吾々
人命ノ取返シノ付カナイヤウナ重大ナコト
ヲサセル醫師ノ資格制度トシテハ私ハ非常
ニ危險ガ伴フト思ヒマスガ此場合ニ於テ政
府ハ醫師ノ試験制度、若クハ一定ノ學校ヲ
卒業シタ上更ニ相當ノ年限ノ見習ヲサセ
テ、サウシテ初メテ醫師ノ免許ヲ與ヘルヤ
ウナ方法ヲ採ル考ハアルカドウカト云フ點
ニ付テ御伺シタイト思ヒマス

○林政府委員 只今御述べニナリマシタ點
ハ一般ニモ同様ノ御意見モ屢、承ッテ居ル
ノデアリマス、併シ、只今直グ學校卒業デ
與ヘテ居リマス免許ヲ更ニ國家試験其他ノ
方法ニ依ッテ與ヘルト云フマデニハ考ガ當
局トシテハ進ンデ居リマセヌ、唯事實問題
トシテハ醫者ハ學校卒業後或ル期間實際上
ノ見習ノヤウナ期間ヲ經過シテ居ル場合ガ
普通デアルト、斯ウ見ラレルノデアリマシ
テ、他ノ業態トハ稍、趣ヲ異ニスルト思ッテ
居リマス

○松尾委員 私ノ質問ハ是デ打切リマス、
問題ハ明日ニデモシテ戴キマセウ、其他ノ

問題ニ付テドウゾ……

○松尾委員 其他ノ問題ニ付キマシテ政府
委員カラ一、二御伺シタイト思ヒマス、私
ハ醫師ノ資格ノ問題ニ付テ一寸御伺シタイ
ト思ヒマス、委員會ノ最初ニ他ノ委員ノ御
方カラ醫師教育並ニ開業醫ノ制度ノ改善等
ニ付テ質疑應答ガゴザイマシタガ、私ハ此
醫者ノ免許制度ニ付テ、是モ文部省ニモ關
聯ガゴザイマスガ厚生省ノ政府委員カラデモ
結構デスカラ御聽キシタイト思ヒマスガ、
現在ノ醫師ハ御承知ノ如ク一定ノ學校ヲ卒
業スレバ直グニ國家ハ之ニ對シテ免許ヲ與
ヘテ、サウシテ直チニ獨立シテ開業出來ル
ヤウニ致シテ居リマス、私ハ是ガ非常ニ危
險ダト感じテ居ル一人デゴザイマス、何セ
病氣ニナツタ場合ニハ醫者ガ何ヨリノ頼リデ
絕對的デアリマス、其醫者ニナル者ガ學校
カラ巢立ツタバカリデ直グ一人前ノ醫師ト
シテ患者ニ當ル、サウシテ之ヲ治療スルト
云フコトハ吾々ハ非常ニ寧ロ恐ロシイヤウ
ナ感じヲ持ツノデアリマスガ、聞ク所ニ依
レバ、隨分サウ云フヤウナ醫者ノ仲間ニハ、
失敗ヲシテサウシテ取返シノ付カナイヤウ
ナコトモ往々アルヤウニ私共ハ聞イテ居リ
マス、是ハ實ニ重大ナ問題デハナイカト考
ヘマスガ、之ニ對シテ私ハ彼ノ同ジ國家ノ

ニ働イテ居ルノニ、結核豫防法ガ不十分
デアルト云フ御意見デアリマス、結核ハ其
病氣ノ性質上ドウ致シマシテモ十分ナハッ
キリシタ成績ヲ擧ゲ惡イ點ガアリマス、結
核療養所等モ頻リニ作リツ、アリマシテ、
是ガ對策ハ十分考ヘテ居ル次第デアリマス
ガ、只今御話ノヤウナ強制的隔離ヲスルト
云フヤウナコトニ付キマシテ、法規デ之ヲ
強ヒルト云フヤウナコトハマダ餘程研究ノ餘地
ガアルノデハナイカト思ヒマスガ、結核ノ
蔓延ノ狀況ハ甚ダ寒心スベキ狀態デアリマ
スカラ、是ガ對策ニ付テハ尙ホ十分ニ厚生
省ガ出來マシタ今日デアリマスカラ研究シ
テ實施シテ行キタイト思ッテ居リマス

○松尾委員 次ニハ學校衛生ノ問題ニ付キ
マシテ……

○添田委員長 一寸松尾君ニ申シマスガ、
厚生大臣ハ今豫算總會ノ方ニ行ク時間ニ
ナツタノデ、アナタノ御質問ハ政府委員カラ
代ッテ御答スルト云フコトデ御承知ヲ願ヒ
マス

○松尾委員 私學校衛生ノコトニ付テ文部
大臣トシテノ御答ヲ願ヒタカッタノデスカ
ラ——文部省ノ政府委員ハオ居デスカ
○添田委員長 ソレデハ其文部省ニ關スル
問題ハ明日ニデモシテ戴キマセウ、其他ノ